

令和3年7月30日

【照会先】

政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室

統計管理官 仲津留 隆

室長 補佐 齋藤 重正 (内線 7471)

計析第二係 (内線 7472)

(代表電話) 03 (5253) 1111

(直通電話) 03 (3595) 2812

令和3年度「出生に関する統計」の概況

人口動態統計特殊報告

| | 目 次 | 頁 |
|--------------------------------|-----|----|
| はじめに..... | | 1 |
| 結果の概要..... | | 2 |
| 1 出生の推移..... | | 2 |
| (1) 年次推移..... | | 2 |
| (2) 年次別分析 (時代による変化) | | 3 |
| (3) 出生コーホート別分析 (世代による変化) | | 5 |
| 2 出生動向の多面的分析..... | | 13 |
| (1) 父母の結婚期間からみた出生..... | | 13 |
| (2) 結婚期間が妊娠期間より短い出生の傾向..... | | 14 |
| (3) 単産－複産の種類別にみた出生..... | | 16 |
| (4) 妊娠期間別にみた出生..... | | 17 |
| (5) 出生時の体重..... | | 17 |
| 3 都道府県別にみた出生..... | | 19 |
| (1) 年齢階級別出生率・合計特殊出生率..... | | 19 |
| (2) 合計特殊出生率の年齢階級別寄与..... | | 20 |
| (3) 結婚期間が妊娠期間より短い出生..... | | 22 |
| 参考 国際比較..... | | 23 |
| 統計表..... | | 25 |
| 用語の解説..... | | 31 |

この資料は、厚生労働省ホームページに掲載しています。

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/tokusyu/syussyo/07/index.html>

はじめに

令和3年度「出生に関する統計」は、毎年公表している人口動態統計の令和元年までの結果をもとに、出生の動向について時系列分析、コーホート分析など多面的に分析を行い、人口動態統計特殊報告として取りまとめたものである。

なお、この「出生に関する統計」は、昭和37(1962)年度「出生時の体重に関する統計」、59(1984)年度「地域別にみた出生の動向」、平成3(1991)年度、13(2001)年度、17(2005)年度、22(2010)年度に続いて今回で7回目である。

人口動態統計特殊報告とは

毎年公表している人口動態統計のデータをもとに、時系列分析などを行い、従来の人口動態統計の統計表を再編集するだけでなく、通常的人口動態統計の報告書には掲載されていない統計表についても集計し、様々な角度から多面的な分析を行っている加工統計である。

死亡、死産、出生、婚姻、離婚などの内容による数種類のテーマの中から取り上げ、昭和59年度以降、ほぼ毎年公表している。

人口動態統計特殊報告を大別すると以下の(1)及び(2)に分類される。

- (1)既に公表されている結果について、特定のテーマのもとに再編集等を行ったもの
例：「出生に関する統計」、「婚姻に関する統計」、「悪性新生物死亡統計」
- (2)新たな人口動態統計の指標を与えるもの
例：「都道府県別年齢調整死亡率」、「人口動態保健所・市区町村別統計」

最近の特殊報告は以下のとおりである。

| 公表年度 | 報告書名 |
|--------|------------------------------------|
| 令和2年度 | 平成25年～平成29年 人口動態保健所・市区町村別統計 |
| 平成29年度 | 平成27年度 都道府県別年齢調整死亡率 |
| 平成28年度 | 平成28年度 婚姻に関する統計 |
| 平成26年度 | 平成26年度 日本における人口動態 - 外国人を含む人口動態統計 - |

利用上の注意

- (1)表章記号の規約

… 計数不明または計数を表章するのが不適當の場合
0.0, 0.00 比率が微小(0.05, 0.005未満)の場合

- (2)掲載の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。
- (3)昭和22～47年は沖縄県を含まない数値である。

結果の概要

1 出生の推移

(1) 年次推移

出生数の推移をみると、第2次世界大戦後、繰り延べられた結婚・出産による昭和22～24年の「第1次ベビーブーム」期（24年270万人）と、その時期に生まれた女性による46～49年の「第2次ベビーブーム」期（48年209万人）の2つの山がみられた後は減少傾向にあり、平成28年以降は100万人を下回って推移している（図1・統計表1）。

また、合計特殊出生率は、「第1次ベビーブーム」期には4を超えていたが、その後、急激に低下し、昭和30年頃からは2前後で推移していた（「ひのえうま」の41年を除く）。第2次ベビーブーム期の46年に2.16まで回復したが、49年に2.05と人口置換水準（同年2.11）を下回り、平成17年には1.26と過去最低を記録した。18年以降は緩やかな上昇傾向にあったが、28年以降は再び低下し、令和元年は1.36となっている。（図2・統計表1）

図1 出生数・出生率の年次推移 — 明治32～令和元年 —

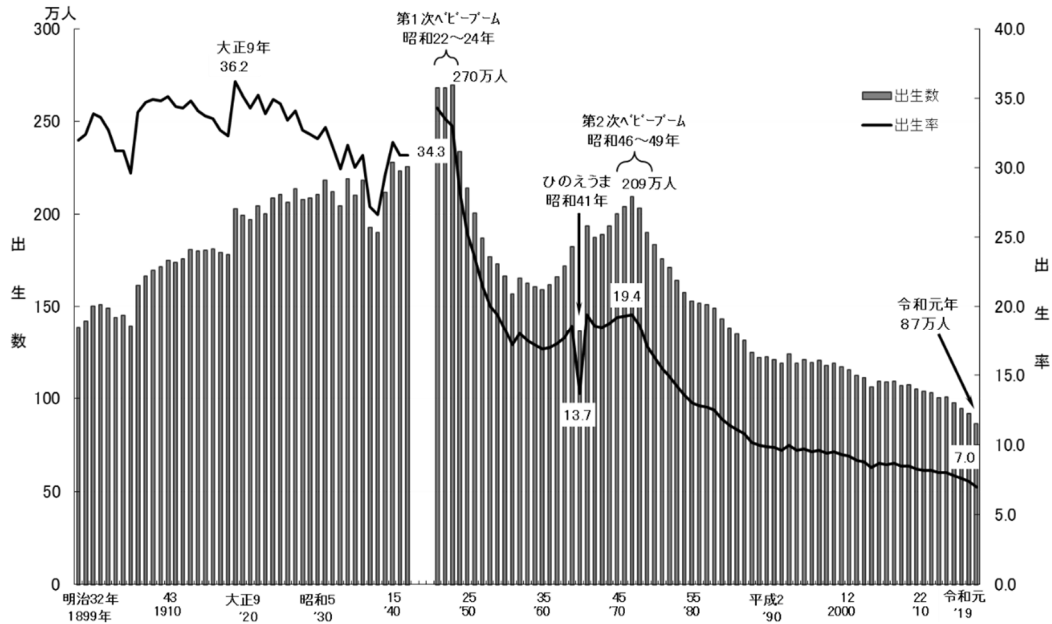
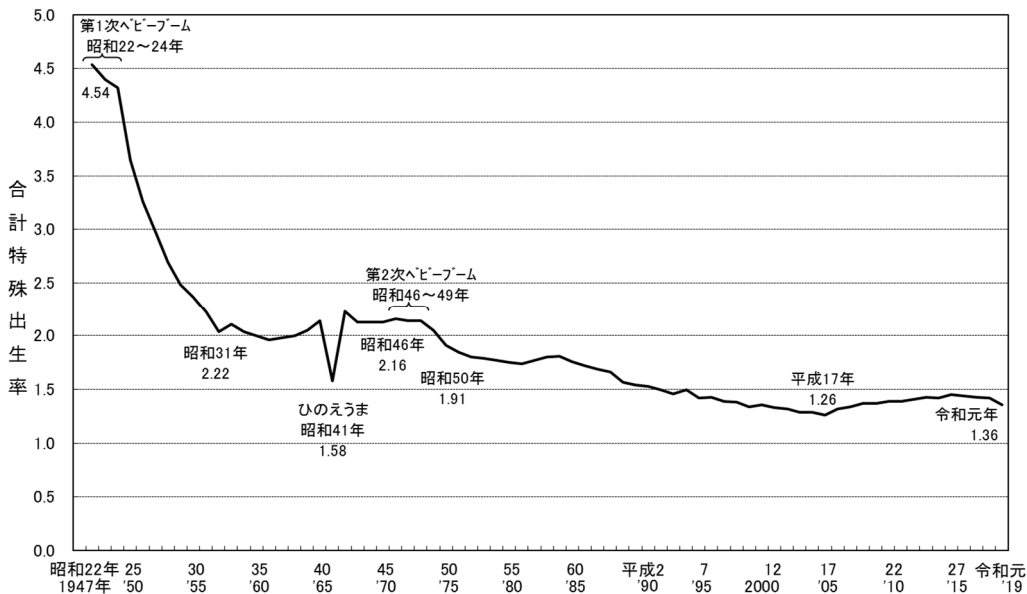


図2 合計特殊出生率の年次推移 — 昭和22～令和元年 —



(2) 年次別分析（時代による変化）

妻の平均初婚年齢は上昇傾向にあり、晩婚化が進んでいる。昭和55年に25.2歳、平成6年に26.2歳と、1歳上昇するのに14年かかったところ、平成13年に27.2歳（1歳上昇するのに7年）、18年に28.2歳（1歳上昇するのに5年）、24年に29.2歳（1歳上昇するのに6年）と、上昇のスピードが速かったが、令和元年に29.6歳と、近年は緩やかな上昇となっている。

母の出生時平均年齢も上昇傾向にあり、晩産化が進んでいる。平成15年に第2子が30.7歳であったが、27年には第1子が30.7歳と12年間で1人分の差が生じている。27年以降は第1子が30.7歳で横ばいとなっている。

父母が結婚生活に入ってから出生までの平均期間は、第1子及び第2子はともに長くなり、第3子については6年台後半で推移している。（表1）

表1 妻の平均初婚年齢・母の出生時平均年齢・出生までの平均期間

－ 昭和50～令和元年 －

| 年次 | 妻の平均初婚年齢(歳) | 母の出生時平均年齢(歳) | | | 父母が結婚生活に入ってから出生までの平均期間(年) | | |
|--------|-------------|--------------|------|------|---------------------------|------|------|
| | | 第1子 | 第2子 | 第3子 | 第1子 | 第2子 | 第3子 |
| 昭和 50年 | 24.7 | 25.7 | 28.0 | 30.3 | 1.55 | 4.09 | 6.67 |
| 55 | 25.2 | 26.4 | 28.7 | 30.6 | 1.61 | 4.32 | 6.78 |
| 60 | 25.5 | 26.7 | 29.1 | 31.4 | 1.61 | 4.23 | 6.97 |
| 平成 2 | 25.9 | 27.0 | 29.5 | 31.8 | 1.66 | 4.30 | 6.98 |
| 3 | 25.9 | 27.1 | 29.5 | 31.8 | 1.67 | 4.31 | 6.98 |
| 4 | 26.0 | 27.1 | 29.6 | 31.9 | 1.70 | 4.30 | 6.99 |
| 5 | 26.1 | 27.2 | 29.6 | 32.0 | 1.72 | 4.31 | 6.99 |
| 6 | 26.2 | 27.4 | 29.7 | 32.0 | 1.75 | 4.33 | 6.97 |
| 7 | 26.3 | 27.5 | 29.8 | 32.0 | 1.78 | 4.33 | 6.93 |
| 8 | 26.4 | 27.6 | 29.9 | 32.0 | 1.82 | 4.35 | 6.89 |
| 9 | 26.6 | 27.7 | 30.0 | 32.1 | 1.85 | 4.41 | 6.87 |
| 10 | 26.7 | 27.8 | 30.1 | 32.1 | 1.87 | 4.45 | 6.85 |
| 11 | 26.8 | 27.9 | 30.2 | 32.2 | 1.88 | 4.49 | 6.86 |
| 12 | 27.0 | 28.0 | 30.4 | 32.3 | 1.89 | 4.52 | 6.86 |
| 13 | 27.2 | 28.2 | 30.4 | 32.4 | 1.89 | 4.53 | 6.85 |
| 14 | 27.4 | 28.3 | 30.6 | 32.5 | 1.92 | 4.56 | 6.82 |
| 15 | 27.6 | 28.6 | 30.7 | 32.5 | 2.00 | 4.57 | 6.78 |
| 16 | 27.8 | 28.9 | 30.9 | 32.6 | 2.06 | 4.62 | 6.75 |
| 17 | 28.0 | 29.1 | 31.0 | 32.6 | 2.09 | 4.66 | 6.74 |
| 18 | 28.2 | 29.2 | 31.2 | 32.8 | 2.10 | 4.73 | 6.82 |
| 19 | 28.3 | 29.4 | 31.4 | 32.9 | 2.13 | 4.79 | 6.87 |
| 20 | 28.5 | 29.5 | 31.6 | 33.0 | 2.15 | 4.80 | 6.89 |
| 21 | 28.6 | 29.7 | 31.7 | 33.1 | 2.19 | 4.80 | 6.91 |
| 22 | 28.8 | 29.9 | 31.8 | 33.2 | 2.24 | 4.82 | 6.94 |
| 23 | 29.0 | 30.1 | 32.0 | 33.2 | 2.26 | 4.83 | 6.95 |
| 24 | 29.2 | 30.3 | 32.1 | 33.3 | 2.33 | 4.85 | 6.95 |
| 25 | 29.3 | 30.4 | 32.3 | 33.4 | 2.37 | 4.88 | 6.93 |
| 26 | 29.4 | 30.6 | 32.4 | 33.4 | 2.39 | 4.90 | 6.89 |
| 27 | 29.4 | 30.7 | 32.5 | 33.5 | 2.41 | 4.91 | 6.91 |
| 28 | 29.4 | 30.7 | 32.6 | 33.6 | 2.42 | 4.90 | 6.89 |
| 29 | 29.4 | 30.7 | 32.6 | 33.7 | 2.43 | 4.90 | 6.92 |
| 30 | 29.4 | 30.7 | 32.7 | 33.7 | 2.44 | 4.92 | 6.93 |
| 令和 元 | 29.6 | 30.7 | 32.7 | 33.8 | 2.45 | 4.93 | 6.96 |

注：1) 妻の平均初婚年齢は、各届出年に結婚生活に入ったものについての数値である。

2) 父母が結婚生活に入ってから出生までの平均期間は、嫡出子についての数値である。

有配偶出生率をみると、総数では平成7年まで低下した後、上昇に転じている。「15～19歳」「30～34歳」「35～39歳」は上昇している。「20～24歳」は7年まで低下した後、上昇に転じている。「25～29歳」は7年、17年と低下していたが、27年は上昇に転じている。

表2 有配偶出生率（有配偶女子人口千対）
－ 昭和50, 60, 平成7, 17, 27年 －

| 母の年齢階級 | 昭和50年 | 60 | 平成7 | 17 | 27 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 総数 | 92.7 | 72.7 | 68.0 | 74.4 | 79.5 |
| 15～19歳 | 289.7 | 438.7 | 559.6 | 569.3 | 588.1 |
| 20～24 | 347.7 | 341.3 | 322.4 | 351.8 | 374.9 |
| 25～29 | 241.7 | 261.5 | 233.1 | 223.4 | 247.3 |
| 30～34 | 76.3 | 98.4 | 122.7 | 135.6 | 176.0 |
| 35～39 | 16.0 | 19.4 | 30.3 | 49.1 | 82.6 |
| 40～44 | 2.3 | 1.9 | 3.1 | 6.2 | 15.4 |
| 45～49 | 0.1 | 0.1 | 0.1 | 0.2 | 0.4 |

注：1) 嫡出子についての数値である。
2) 総数は有配偶女子15～49歳で算出した。

第1子の有配偶出生率をみると、総数では昭和60年に低下した後、平成7年から上昇している。「15～19歳」は7年から500を超えており、有配偶女子の半数以上が第1子を生んだことになる。「20～24歳」は7年まで低下していたが、その後上昇に転じている。その他の年齢階級では、上昇傾向となっている。

【第1子有配偶出生率（有配偶女子人口千対）】

| 母の年齢階級 | 昭和50年 | 60 | 平成7 | 17 | 27 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 総数 | 41.9 | 30.5 | 32.4 | 35.7 | 37.6 |
| 15～19歳 | 265.4 | 401.1 | 508.0 | 502.2 | 506.2 |
| 20～24 | 258.8 | 250.6 | 234.1 | 238.9 | 251.6 |
| 25～29 | 99.3 | 117.6 | 128.2 | 127.0 | 144.6 |
| 30～34 | 13.6 | 19.3 | 37.7 | 54.4 | 74.9 |
| 35～39 | 3.1 | 3.8 | 6.9 | 15.5 | 29.3 |
| 40～44 | 0.5 | 0.4 | 0.7 | 2.0 | 6.0 |
| 45～49 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 | 0.2 |

注：1) 嫡出子についての数値である。
2) 総数は有配偶女子15～49歳で算出した。

第2子の有配偶出生率をみると、総数では平成7年まで低下した後、上昇に転じている。「25～29歳」は、昭和50年、60年に110台で他の年齢階級より高かったが、平成7年で30ポイント低下し、17年では「20～24歳」を下回った。その他の年齢階級では、上昇傾向となっている。

【第2子有配偶出生率（有配偶女子人口千対）】

| 母の年齢階級 | 昭和50年 | 60 | 平成7 | 17 | 27 |
|--------|-------|-------|------|------|-------|
| 総数 | 37.6 | 28.7 | 24.7 | 28.2 | 29.0 |
| 15～19歳 | 23.0 | 36.3 | 49.7 | 64.1 | 78.0 |
| 20～24 | 81.0 | 82.1 | 78.9 | 98.6 | 102.9 |
| 25～29 | 115.9 | 114.3 | 84.0 | 77.5 | 76.9 |
| 30～34 | 34.9 | 43.6 | 54.3 | 58.9 | 70.1 |
| 35～39 | 5.5 | 7.0 | 10.8 | 20.4 | 34.0 |
| 40～44 | 0.6 | 0.5 | 0.9 | 2.1 | 5.8 |
| 45～49 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 |

注：1) 嫡出子についての数値である。
2) 総数は有配偶女子15～49歳で算出した。

第3子の有配偶出生率をみると、総数では平成17年まで低下していたが、27年は上昇している。「25～29歳」と「30～34歳」は、昭和60年には上昇したが、平成7年、17年とも低下し、27年に上昇に転じている。その他の年齢階級では、上昇傾向となっている。

【第3子有配偶出生率（有配偶女子人口千対）】

| 母の年齢階級 | 昭和50年 | 60 | 平成7 | 17 | 27 |
|--------|-------|------|------|------|------|
| 総数 | 11.0 | 11.5 | 9.0 | 8.5 | 10.3 |
| 15～19歳 | 1.3 | 1.3 | 1.8 | 2.9 | 3.7 |
| 20～24 | 7.3 | 8.1 | 8.8 | 13.1 | 18.2 |
| 25～29 | 24.0 | 27.2 | 18.7 | 16.7 | 21.5 |
| 30～34 | 22.7 | 30.3 | 26.1 | 18.9 | 25.2 |
| 35～39 | 4.5 | 6.1 | 9.0 | 10.0 | 15.0 |
| 40～44 | 0.5 | 0.4 | 0.8 | 1.2 | 2.5 |
| 45～49 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.1 |

注：1) 嫡出子についての数値である。
2) 総数は有配偶女子15～49歳で算出した。

(表2)

(3) 出生コーホート別分析 (世代による変化)

「コーホート」とは、ある期間に婚姻・出生等何らかの事象が発生した人を集団としてとらえたものであり、出生によるものを「出生コーホート」と呼ぶ。

合計特殊出生率は、各年において、「出生年の異なる集団」の年齢別出生率を合計したものである。合計特殊出生率を経年比較することによって、「時代による変化」を分析することができる。

これに対して、出生コーホートによる年齢別出生率の合計(累積出生率)は、「出生年の同じ集団」の出生率を合計したものであり、当該集団に属する一人の女性が、合計した年齢までの間に生む子どもの数を表す。累積出生率を比較することによって「世代による変化」を分析することができる。このような「出生年の同じ集団」に関する分析を出生コーホート別分析という。

(例) 出生コーホートによる累積出生率

昭和7年生まれの集団は、昭和22年には「15歳」、昭和23年には「16歳」、…昭和56年には「49歳」になる。これらを追跡調査するのが、コーホートの考え方である。

調査年／母の年齢別 出生率

| 母の年齢 | 調査年 | | | | |
|------|--------|--------|--------|---|--------|
| | 昭和22年 | 23年 | 24年 | ～ | 56年 |
| 15歳 | 0.0004 | 0.0004 | 0.0004 | | 0.0001 |
| 16 | 0.0018 | 0.0022 | 0.0022 | | 0.0006 |
| 17 | 0.0073 | 0.0087 | 0.0079 | | 0.0021 |
| 18 | 0.0215 | 0.0245 | 0.0222 | | 0.0053 |
| 19 | 0.0456 | 0.0545 | 0.0494 | | 0.0116 |
| 20 | 0.0875 | 0.0975 | 0.0951 | | 0.0221 |
| ⋮ | | | | | |
| 49 | 0.0019 | 0.0013 | 0.0007 | | 0.0000 |
| 計 | 4.54 | 4.40 | 4.32 | | 1.74 |

合計特殊出生率



「出生コーホート」による
年齢別出生率

| | 昭和7年 生まれ |
|-----|-------------|
| 15歳 | 0.0004 |
| 16 | 0.0022 |
| 17 | 0.0079 |
| 18 | 0.0177 |
| 19 | 0.0333 |
| 20 | 0.0562 |
| ⋮ | |
| 49 | 0.0000 |

「出生コーホート」による
年齢別累積出生率

| | 昭和7年生まれ |
|-----|------------------------------|
| 15歳 | 0.0004 (0.0004) |
| 16 | 0.0026 (15歳累積出生率 + 0.0022) |
| 17 | 0.0106 (16 " + 0.0079) |
| 18 | 0.0283 (17 " + 0.0177) |
| 19 | 0.0616 (18 " + 0.0333) |
| 20 | 0.1178 (19 " + 0.0562) |
| ⋮ | |
| 49 | 2.0386 (48 " + 0.0000) |

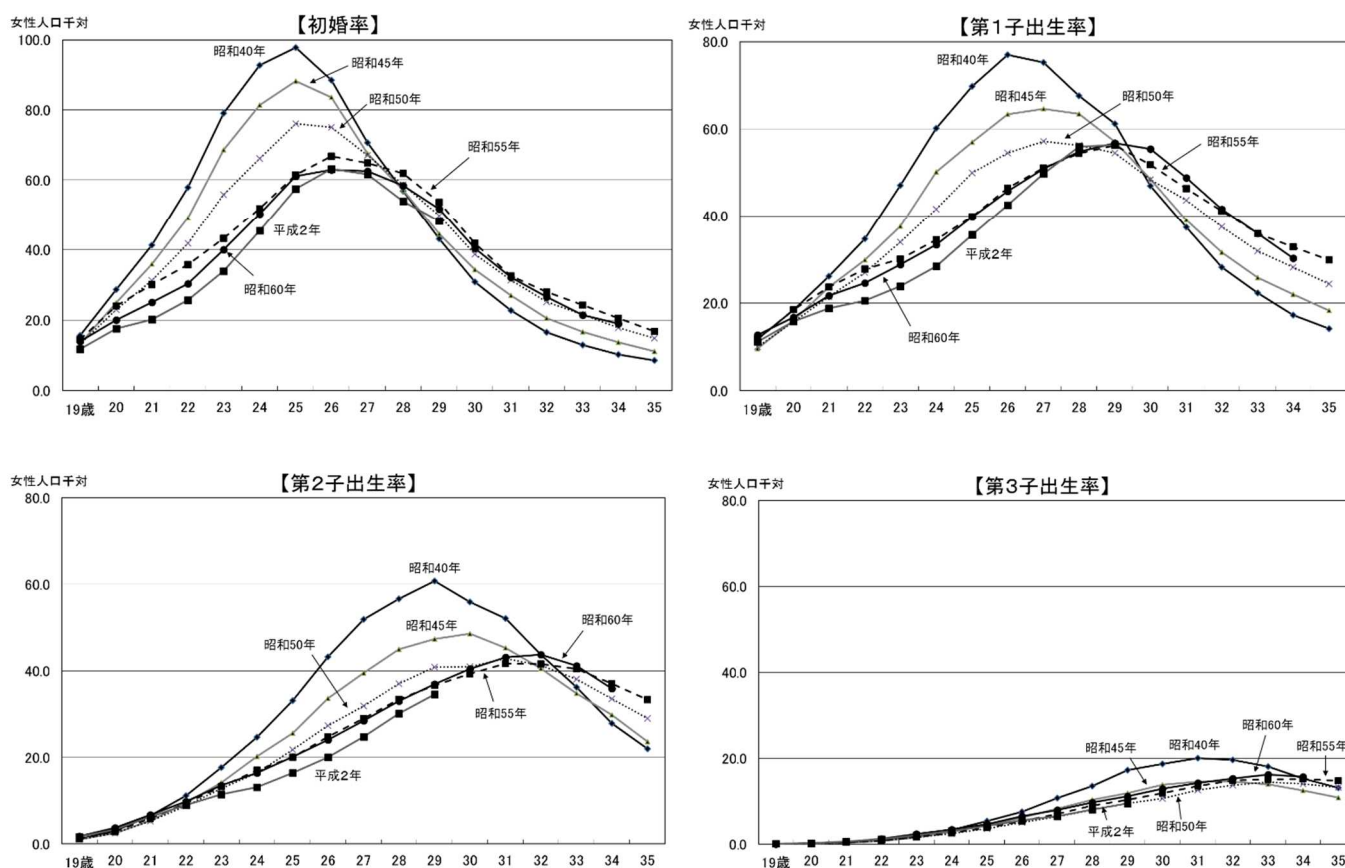
累積出生率によって世代ごとの出生率がわかる。

1) 出生コーホート別にみた年齢別初婚率・年齢別出生率

昭和40・45・50・55・60・平成2年生まれの女性について、婚姻・出生の状況をみると、昭和40年生まれの女性では、年齢別初婚率は「25歳」で高く、年齢別出生率は第1子が「26歳」、第2子が「29歳」、第3子が「31歳」で高くなっている。

世代を追うごとに年齢別初婚率と年齢別出生率のグラフは、それぞれ右下方向に動く傾向がみられる。右への動きは初婚年齢の上昇（晩婚化）と出生時年齢の上昇（晩産化）を示し、下への動きは初婚率と出生率のピークの低下を示している。昭和55年生まれ以降、年齢別初婚率は「26歳」、年齢別出生率は第1子で「29歳」で高く、晩婚化、晩産化が緩やかになっている。（図3・統計表2）

図3 出生コーホート別にみた年齢別初婚率・年齢別出生率 — 昭和40・45・50・55・60・平成2年生まれ —



注：初婚率は、各届出年に結婚生活に入ったものについての数値であり、届け出の前年以前に結婚生活に入ったものは含まれていない。

2) 出生コーホート別にみた累積出生率の分析

ア 年齢別累積出生率

昭和35・40・45・50・55・60・平成2年生まれの女性について年齢別累積出生率をみると、世代を追うごとにグラフは右下に動く傾向がみられる。右への動きは出生時年齢の上昇（晩産化）を示し、下への動きは累積出生率の低下を示している。

一方、昭和45年生まれと50年生まれは44歳の累積出生率が同水準となっており、50年生まれ、55年生まれと60年生まれの間の差は小さくなっている。（図4）

また、第1子に限って累積出生率をみても同様の傾向がみられる（図5）。

図4 出生コーホート別にみた年齢別累積出生率 — 昭和35・40・45・50・55・60・平成2年生まれ —

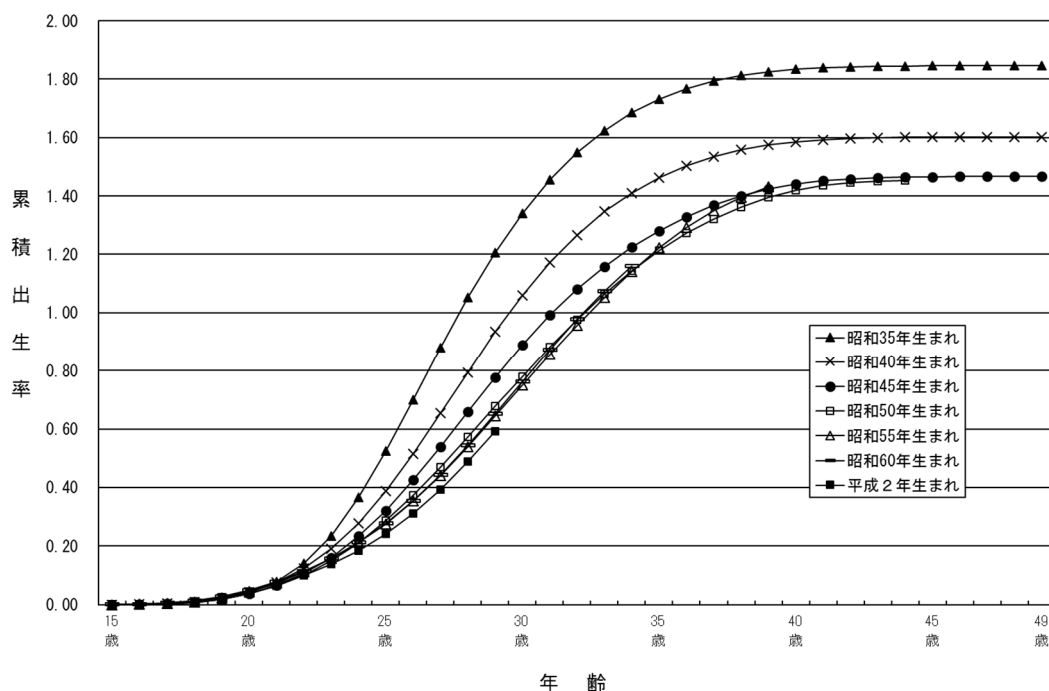
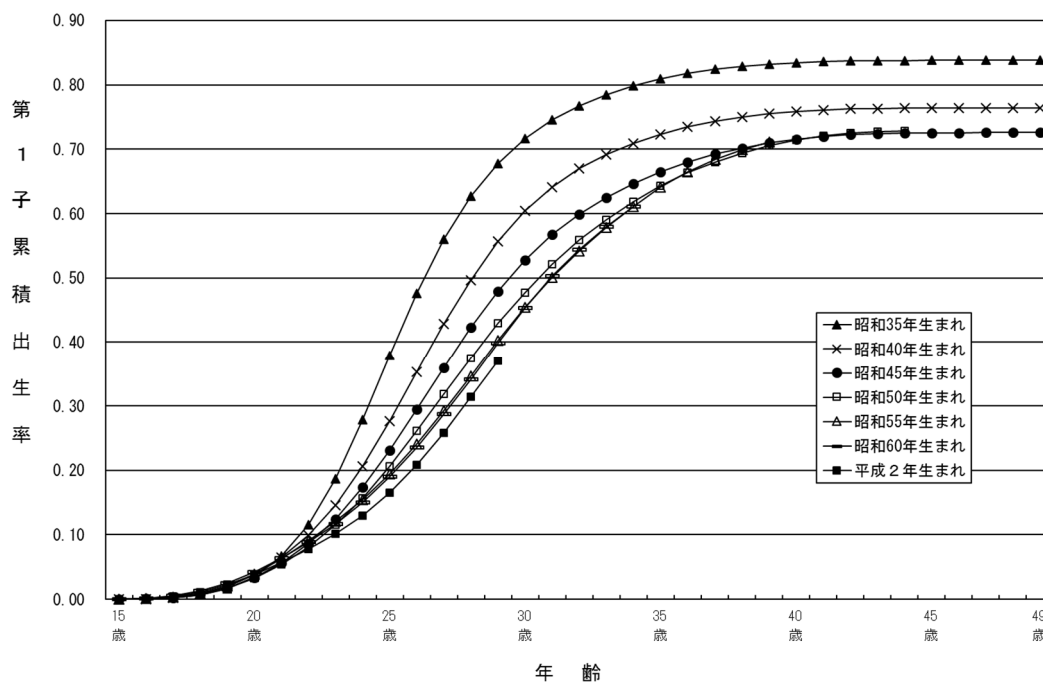


図5 出生コーホート別にみた第1子年齢別累積出生率 — 昭和35・40・45・50・55・60・平成2年生まれ —



イ 累積出生率の年齢階級別内訳

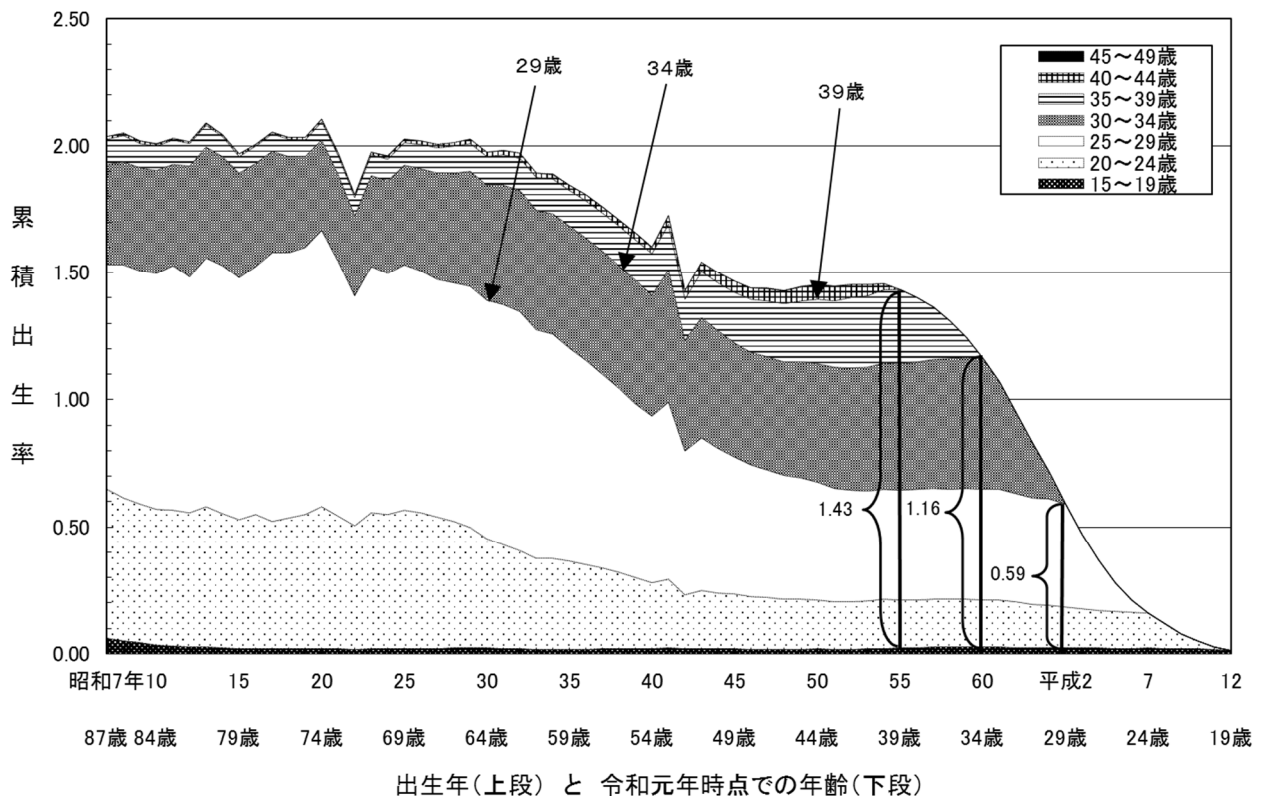
累積出生率を出生年別にみると、39歳時点における累積出生率は、昭和55年生まれ（令和元年に39歳）の女性では1.43となっている。

34歳時点における累積出生率は、昭和60年生まれ（令和元年に34歳）の女性では1.16となっている。

また、29歳時点における累積出生率は、平成2年生まれ（令和元年に29歳）の女性では0.59となっている。

39歳・34歳・29歳の各年齢における累積出生率は、昭和30年生まれ以降、低下傾向となっていたが、52年生まれ以降は60年生まれまでほぼ横ばいで推移している。一方、29歳の累積出生率をみると、60年生まれ以降再び低下傾向となっている。（図6・表3）

図6 出生コーホート別にみた累積出生率（令和元年までの累積）



注：昭和22年生まれについては「第1次ベビーブーム」、41年と42年生まれについては「ひのえうま」の影響に留意する必要がある。

表3 出生コーホート別にみた累積出生率 — 昭和7～平成7年生まれ —

| 出生年 | 累積出生率 | | | | | |
|-----------------|-------|------|------|------|------|------|
| | 24歳 | 29歳 | 34歳 | 39歳 | 44歳 | 49歳 |
| 昭和 7 年生まれ (87歳) | 0.65 | 1.53 | 1.93 | 2.03 | 2.04 | 2.04 |
| 8 (86) | 0.62 | 1.53 | 1.94 | 2.04 | 2.05 | 2.05 |
| 9 (85) | 0.59 | 1.51 | 1.91 | 2.01 | 2.02 | 2.02 |
| 10 (84) | 0.57 | 1.50 | 1.90 | 2.00 | 2.01 | 2.01 |
| 11 (83) | 0.57 | 1.53 | 1.93 | 2.02 | 2.03 | 2.03 |
| 12 (82) | 0.56 | 1.48 | 1.92 | 2.01 | 2.02 | 2.02 |
| 13 (81) | 0.58 | 1.56 | 2.00 | 2.08 | 2.09 | 2.09 |
| 14 (80) | 0.55 | 1.53 | 1.96 | 2.04 | 2.05 | 2.05 |
| 15 (79) | 0.53 | 1.48 | 1.89 | 1.96 | 1.97 | 1.97 |
| 16 (78) | 0.55 | 1.52 | 1.93 | 2.00 | 2.01 | 2.01 |
| 17 (77) | 0.52 | 1.58 | 1.98 | 2.05 | 2.06 | 2.06 |
| 18 (76) | 0.53 | 1.58 | 1.96 | 2.03 | 2.04 | 2.04 |
| 19 (75) | 0.55 | 1.60 | 1.96 | 2.03 | 2.03 | 2.03 |
| 20 (74) | 0.58 | 1.67 | 2.02 | 2.09 | 2.10 | 2.10 |
| 21 (73) | 0.54 | 1.54 | 1.89 | 1.96 | 1.97 | 1.97 |
| 22 (72) | 0.50 | 1.41 | 1.73 | 1.80 | 1.81 | 1.81 |
| 23 (71) | 0.56 | 1.52 | 1.88 | 1.97 | 1.98 | 1.98 |
| 24 (70) | 0.55 | 1.50 | 1.86 | 1.95 | 1.96 | 1.96 |
| 25 (69) | 0.57 | 1.53 | 1.92 | 2.02 | 2.03 | 2.03 |
| 26 (68) | 0.56 | 1.51 | 1.91 | 2.01 | 2.02 | 2.02 |
| 27 (67) | 0.54 | 1.47 | 1.89 | 1.99 | 2.01 | 2.01 |
| 28 (66) | 0.52 | 1.46 | 1.89 | 2.00 | 2.01 | 2.01 |
| 29 (65) | 0.50 | 1.45 | 1.90 | 2.01 | 2.03 | 2.03 |
| 30 (64) | 0.45 | 1.39 | 1.85 | 1.96 | 1.98 | 1.98 |
| 31 (63) | 0.43 | 1.38 | 1.85 | 1.96 | 1.98 | 1.98 |
| 32 (62) | 0.41 | 1.35 | 1.83 | 1.95 | 1.97 | 1.97 |
| 33 (61) | 0.38 | 1.27 | 1.75 | 1.88 | 1.89 | 1.89 |
| 34 (60) | 0.38 | 1.26 | 1.73 | 1.87 | 1.89 | 1.89 |
| 35 (59) | 0.37 | 1.20 | 1.68 | 1.82 | 1.84 | 1.85 |
| 36 (58) | 0.35 | 1.15 | 1.64 | 1.79 | 1.81 | 1.81 |
| 37 (57) | 0.34 | 1.10 | 1.59 | 1.74 | 1.76 | 1.76 |
| 38 (56) | 0.32 | 1.05 | 1.53 | 1.68 | 1.71 | 1.71 |
| 39 (55) | 0.30 | 0.99 | 1.47 | 1.63 | 1.66 | 1.66 |
| 40 (54) | 0.28 | 0.94 | 1.41 | 1.57 | 1.60 | 1.60 |
| 41 (53) | 0.29 | 0.99 | 1.51 | 1.69 | 1.73 | 1.73 |
| 42 (52) | 0.23 | 0.80 | 1.24 | 1.40 | 1.43 | 1.43 |
| 43 (51) | 0.25 | 0.85 | 1.32 | 1.50 | 1.54 | 1.54 |
| 44 (50) | 0.24 | 0.81 | 1.27 | 1.46 | 1.50 | 1.50 |
| 45 (49) | 0.23 | 0.78 | 1.23 | 1.42 | 1.47 | 1.47 |
| 46 (48) | 0.23 | 0.75 | 1.18 | 1.39 | 1.44 | |
| 47 (47) | 0.22 | 0.73 | 1.17 | 1.39 | 1.44 | |
| 48 (46) | 0.22 | 0.70 | 1.15 | 1.38 | 1.43 | |
| 49 (45) | 0.22 | 0.69 | 1.15 | 1.39 | 1.44 | |
| 50 (44) | 0.21 | 0.68 | 1.14 | 1.40 | 1.45 | |
| 51 (43) | 0.20 | 0.65 | 1.13 | 1.39 | | |
| 52 (42) | 0.20 | 0.64 | 1.12 | 1.40 | | |
| 53 (41) | 0.21 | 0.64 | 1.13 | 1.41 | | |
| 54 (40) | 0.21 | 0.65 | 1.14 | 1.43 | | |
| 55 (39) | 0.21 | 0.65 | 1.14 | 1.43 | | |
| 56 (38) | 0.21 | 0.65 | 1.15 | | | |
| 57 (37) | 0.21 | 0.65 | 1.16 | | | |
| 58 (36) | 0.21 | 0.65 | 1.16 | | | |
| 59 (35) | 0.21 | 0.65 | 1.16 | | | |
| 60 (34) | 0.21 | 0.65 | 1.16 | | | |
| 61 (33) | 0.21 | 0.65 | | | | |
| 62 (32) | 0.20 | 0.63 | | | | |
| 63 (31) | 0.20 | 0.62 | | | | |
| 平成 元 年生まれ (30) | 0.19 | 0.61 | | | | |
| 2 (29) | 0.18 | 0.59 | | | | |
| 3 (28) | 0.18 | | | | | |
| 4 (27) | 0.17 | | | | | |
| 5 (26) | 0.17 | | | | | |
| 6 (25) | 0.16 | | | | | |
| 7 (24) | 0.16 | | | | | |

注：1) ()内の年齢は令和元年時点の年齢である。

2) 空欄は計数を得られていない。

3) 昭和22年生まれについては「第1次ベビーブーム」、41年と42年生まれについては「ひのえうま」の影響に留意する必要がある。

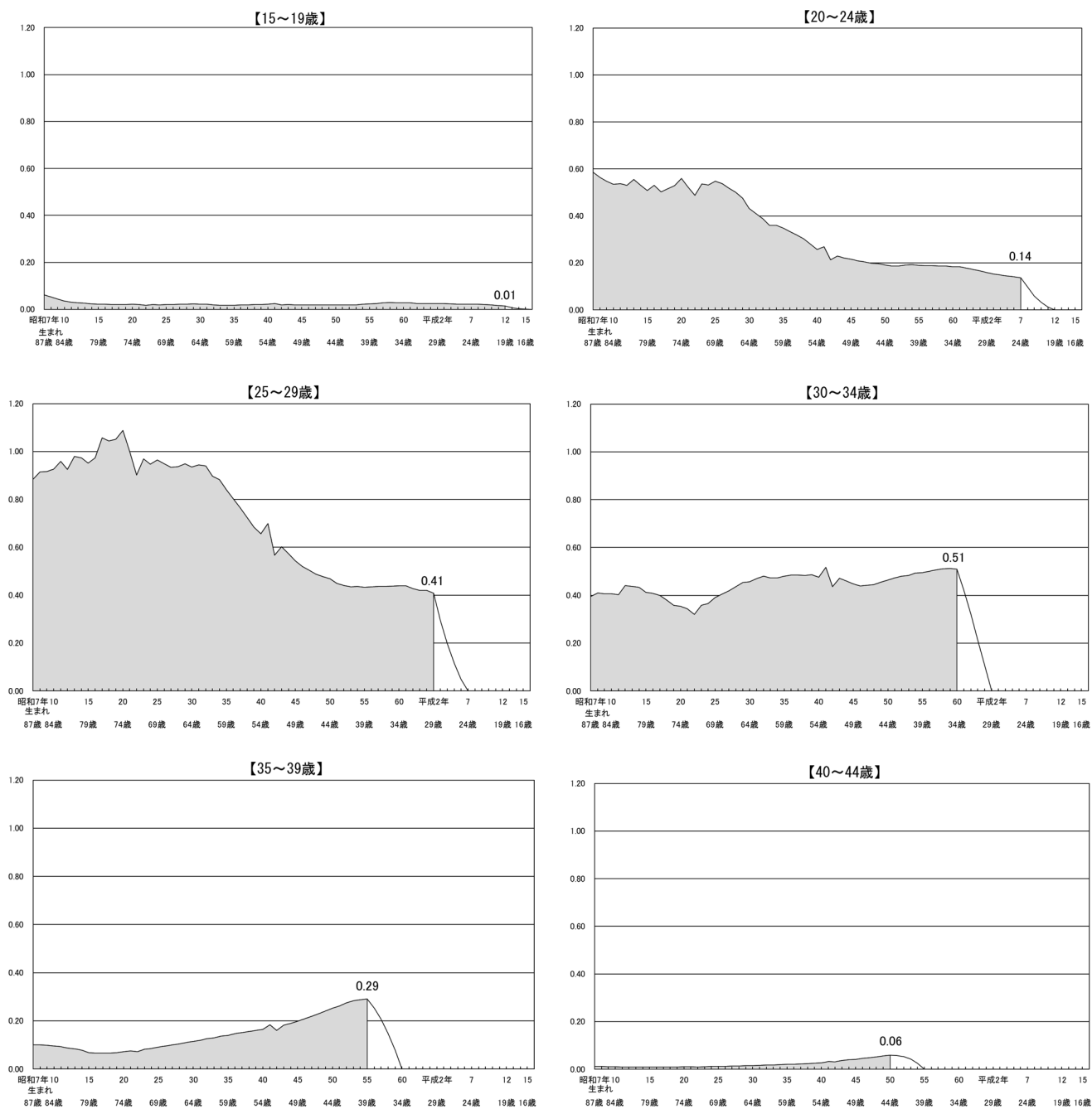
累積出生率の内訳を年齢階級別にみると、「20～24歳」では近年緩やかに低下しており、平成7年生まれ（令和元年時点で24歳）の者では0.14となっている。

「25～29歳」では、近年下げ止まりがみられ、平成2年生まれ（令和元年時点で29歳）の者では0.41となっている。

「30～34歳」では、近年上昇傾向がみられ、昭和60年生まれ（令和元年時点で34歳）の者では0.51となっている。

「35～39歳」では、上昇しており、昭和55年生まれ（令和元年時点で39歳）の者では0.29となっている。（図7・統計表3）

図7 年齢階級別にみた出生コーホート別累積出生率の内訳



- 注：1) 白ヌキは5年経過していない出生コーホートの令和元年までの実績である。
 2) 昭和22年生まれについては「第1次ベビーブーム」、41年と42年生まれについては「ひのえうま」の影響に留意する必要がある。
 3) 横軸の年齢は令和元年時点の年齢である。

ウ 出生順位別累積出生率

出生年別の累積出生率を出生順位別にみると、40歳時点における第1子の累積出生率は昭和28年生まれの者では0.90であったが、46年生まれ(0.71)まで年々低下してきており、それ以後は横ばいとなっている。また、第2子以降の累積出生率も同様となっている。

30歳時点における第1子の累積出生率は昭和28年生まれの者では0.82であったが、年々低下してきており、51年生まれから62年生まれまで横ばいであったものの、平成元年生まれでは0.43となっている。(表4)

表4 出生コーホート別にみた出生順位別累積出生率

－ 40歳(昭和28～54年生まれ)、30歳(昭和28～平成元年生まれ) －

| 【40歳】 | | | | | | | | | | |
|-------|-----------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 出生順位 | 昭和28年 生まれ (66歳) | 29 (65) | 30 (64) | 31 (63) | 32 (62) | 33 (61) | 34 (60) | 35 (59) | 36 (58) | 37 (57) |
| 合計 | 2.01 | 2.02 | 1.97 | 1.97 | 1.96 | 1.88 | 1.88 | 1.83 | 1.79 | 1.75 |
| 第1子 | 0.90 | 0.90 | 0.88 | 0.88 | 0.88 | 0.85 | 0.85 | 0.83 | 0.82 | 0.81 |
| 第2子 | 0.78 | 0.78 | 0.76 | 0.76 | 0.75 | 0.72 | 0.71 | 0.70 | 0.68 | 0.66 |
| 第3子 | 0.28 | 0.29 | 0.28 | 0.29 | 0.28 | 0.27 | 0.27 | 0.26 | 0.25 | 0.23 |
| 第4子以上 | 0.05 | 0.05 | 0.05 | 0.05 | 0.05 | 0.05 | 0.05 | 0.05 | 0.04 | 0.04 |

| 出生順位 | 38 (56) | 39 (55) | 40 (54) | 41 (53) | 42 (52) | 43 (51) | 44 (50) | 45 (49) | 46 (48) | 47 (47) |
|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 合計 | 1.69 | 1.64 | 1.58 | 1.71 | 1.41 | 1.52 | 1.48 | 1.44 | 1.41 | 1.41 |
| 第1子 | 0.79 | 0.78 | 0.76 | 0.82 | 0.69 | 0.75 | 0.73 | 0.72 | 0.71 | 0.71 |
| 第2子 | 0.64 | 0.62 | 0.60 | 0.64 | 0.52 | 0.56 | 0.55 | 0.53 | 0.52 | 0.52 |
| 第3子 | 0.22 | 0.21 | 0.19 | 0.21 | 0.17 | 0.17 | 0.16 | 0.16 | 0.15 | 0.15 |
| 第4子以上 | 0.04 | 0.04 | 0.04 | 0.04 | 0.03 | 0.03 | 0.03 | 0.03 | 0.03 | 0.03 |

| 出生順位 | 48 (46) | 49 (45) | 50 (44) | 51 (43) | 52 (42) | 53 (41) | 54 (40) |
|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 合計 | 1.40 | 1.41 | 1.42 | 1.41 | 1.43 | 1.44 | 1.46 |
| 第1子 | 0.70 | 0.71 | 0.71 | 0.71 | 0.71 | 0.72 | 0.72 |
| 第2子 | 0.51 | 0.51 | 0.52 | 0.51 | 0.52 | 0.52 | 0.53 |
| 第3子 | 0.15 | 0.15 | 0.16 | 0.16 | 0.16 | 0.16 | 0.17 |
| 第4子以上 | 0.03 | 0.03 | 0.03 | 0.03 | 0.04 | 0.04 | 0.04 |

| 【30歳】 | | | | | | | | | | |
|-------|-----------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 出生順位 | 昭和28年 生まれ (66歳) | 29 (65) | 30 (64) | 31 (63) | 32 (62) | 33 (61) | 34 (60) | 35 (59) | 36 (58) | 37 (57) |
| 合計 | 1.59 | 1.59 | 1.53 | 1.52 | 1.49 | 1.41 | 1.40 | 1.34 | 1.29 | 1.23 |
| 第1子 | 0.82 | 0.82 | 0.79 | 0.79 | 0.78 | 0.74 | 0.74 | 0.72 | 0.70 | 0.68 |
| 第2子 | 0.61 | 0.61 | 0.58 | 0.58 | 0.56 | 0.53 | 0.52 | 0.49 | 0.47 | 0.44 |
| 第3子 | 0.14 | 0.15 | 0.14 | 0.14 | 0.14 | 0.13 | 0.13 | 0.12 | 0.11 | 0.10 |
| 第4子以上 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 |

| 出生順位 | 38 (56) | 39 (55) | 40 (54) | 41 (53) | 42 (52) | 43 (51) | 44 (50) | 45 (49) | 46 (48) | 47 (47) |
|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 合計 | 1.17 | 1.12 | 1.06 | 1.13 | 0.91 | 0.97 | 0.93 | 0.89 | 0.85 | 0.83 |
| 第1子 | 0.65 | 0.63 | 0.60 | 0.65 | 0.53 | 0.57 | 0.55 | 0.53 | 0.51 | 0.50 |
| 第2子 | 0.42 | 0.39 | 0.37 | 0.39 | 0.31 | 0.33 | 0.31 | 0.29 | 0.28 | 0.27 |
| 第3子 | 0.10 | 0.09 | 0.08 | 0.08 | 0.07 | 0.07 | 0.06 | 0.06 | 0.06 | 0.05 |
| 第4子以上 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 |

| 出生順位 | 48 (46) | 49 (45) | 50 (44) | 51 (43) | 52 (42) | 53 (41) | 54 (40) | 55 (39) | 56 (38) | 57 (37) |
|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 合計 | 0.81 | 0.80 | 0.78 | 0.76 | 0.75 | 0.75 | 0.76 | 0.75 | 0.75 | 0.76 |
| 第1子 | 0.49 | 0.49 | 0.48 | 0.46 | 0.46 | 0.46 | 0.46 | 0.45 | 0.45 | 0.45 |
| 第2子 | 0.26 | 0.25 | 0.25 | 0.24 | 0.24 | 0.24 | 0.24 | 0.23 | 0.23 | 0.24 |
| 第3子 | 0.05 | 0.05 | 0.05 | 0.05 | 0.05 | 0.05 | 0.05 | 0.05 | 0.06 | 0.06 |
| 第4子以上 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 |

| 出生順位 | 58 (36) | 59 (35) | 60 (34) | 61 (33) | 62 (32) | 63 (31) | 平成元年 (30) |
|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|--------------|
| 合計 | 0.76 | 0.76 | 0.76 | 0.76 | 0.74 | 0.73 | 0.72 |
| 第1子 | 0.45 | 0.45 | 0.45 | 0.45 | 0.45 | 0.44 | 0.43 |
| 第2子 | 0.24 | 0.24 | 0.24 | 0.23 | 0.23 | 0.22 | 0.22 |
| 第3子 | 0.06 | 0.06 | 0.06 | 0.06 | 0.06 | 0.06 | 0.05 |
| 第4子以上 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 |

注：1) ()内の年齢は令和元年時点の年齢である。

2) 昭和41年と42年生まれについては「ひのえうま」の影響に留意する必要がある。

エ 子を生んでいない女性の割合

出生年別に「子を生んでいない女性の割合」（1から「第1子累積出生率」を引くことによって算出）をみると、40歳時点では、昭和28年生まれの者は10.2%であったが、世代を追うごとに上昇傾向にあり、46年生まれの者は29.4%となっている。それ以後はほぼ横ばいとなっている。

また30歳時点では、昭和28年生まれの者は18.0%であったが、世代を追うごとに上昇傾向にあり、48年生まれで51.0%と5割を超え、平成元年生まれは56.6%となっており、昭和48年以降に生まれた女性については、約半数が30歳時点で子を生んでいない。（表5）

なお、女性の未婚率も年を追うごとに上昇している（参考）。

表5 出生コーホート別にみた子を生んでいない女性の割合

－ 40歳（昭和28～54年生まれ）、30歳（昭和28～平成元年生まれ）－

| 【40歳】 | | | | | | | | | | | (%) | |
|-------------------|-----------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|--------------|------------|------------|------------|------------|
| | 昭和28年 生まれ (66歳) | 29 (65) | 30 (64) | 31 (63) | 32 (62) | 33 (61) | 34 (60) | 35 (59) | 36 (58) | 37 (57) | | |
| 子を生んでいない 女性の割合 | 10.2 | 10.0 | 12.5 | 12.1 | 12.3 | 15.4 | 15.2 | 16.6 | 17.7 | 18.9 | | |
| | | 38 (56) | 39 (55) | 40 (54) | 41 (53) | 42 (52) | 43 (51) | 44 (50) | 45 (49) | 46 (48) | 47 (47) | |
| 子を生んでいない 女性の割合 | | 20.5 | 22.3 | 24.2 | 17.6 | 31.4 | 25.3 | 27.0 | 28.4 | 29.4 | 29.4 | |
| | | | 48 (46) | 49 (45) | 50 (44) | 51 (43) | 52 (42) | 53 (41) | 54 (40) | | | |
| 子を生んでいない 女性の割合 | | | 29.7 | 29.1 | 28.5 | 29.1 | 28.6 | 28.2 | 27.6 | | | |
| 【30歳】 | | | | | | | | | | | (%) | |
| | 昭和28年 生まれ (66歳) | 29 (65) | 30 (64) | 31 (63) | 32 (62) | 33 (61) | 34 (60) | 35 (59) | 36 (58) | 37 (57) | | |
| 子を生んでいない 女性の割合 | 18.0 | 18.3 | 21.1 | 21.2 | 22.1 | 25.6 | 26.1 | 28.4 | 30.4 | 32.4 | | |
| | | 38 (56) | 39 (55) | 40 (54) | 41 (53) | 42 (52) | 43 (51) | 44 (50) | 45 (49) | 46 (48) | 47 (47) | |
| 子を生んでいない 女性の割合 | | 34.9 | 37.2 | 39.6 | 35.2 | 47.0 | 43.0 | 45.3 | 47.2 | 48.9 | 49.8 | |
| | | | 48 (46) | 49 (45) | 50 (44) | 51 (43) | 52 (42) | 53 (41) | 54 (40) | 55 (39) | 56 (38) | 57 (37) |
| 子を生んでいない 女性の割合 | | | 51.0 | 51.5 | 52.3 | 53.5 | 54.0 | 54.2 | 53.9 | 54.5 | 54.5 | 54.6 |
| | | 58 (36) | 59 (35) | 60 (34) | 61 (33) | 52 (32) | 63 (31) | 平成元年 (30) | | | | |
| 子を生んでいない 女性の割合 | | 54.7 | 54.7 | 54.6 | 54.7 | 55.5 | 56.3 | 56.6 | | | | |

注：1）（）内の年齢は令和元年時点の年齢である。

2）昭和41年と42年生まれについては「ひのえうま」の影響に留意する必要がある。

参考 女性の未婚率

－ 40歳時点（平成7・12・17・22・27年）、30歳時点（昭和60・平成2・7・12・17・22・27年）－

| 【40歳】 | | | | | (%) | 【30歳】 | | | | | (%) | | | |
|------------|---------------|------------|------------|------------|------------|-------|----------------|-------------|-----------|------------|------------|------------|------------|------|
| | 平成7年 (64歳) | 12 (59) | 17 (54) | 22 (49) | 27 (44) | | 昭和60年 (64歳) | 平成2 (59) | 7 (54) | 12 (49) | 17 (44) | 22 (39) | 27 (34) | |
| 女性の 未婚率 | 7.6 | 10.0 | 14.1 | 19.0 | 20.1 | | 女性の 未婚率 | 14.0 | 18.9 | 26.2 | 33.9 | 39.9 | 41.5 | 40.4 |

注：1）（）内の年齢は令和元年時点の年齢である。

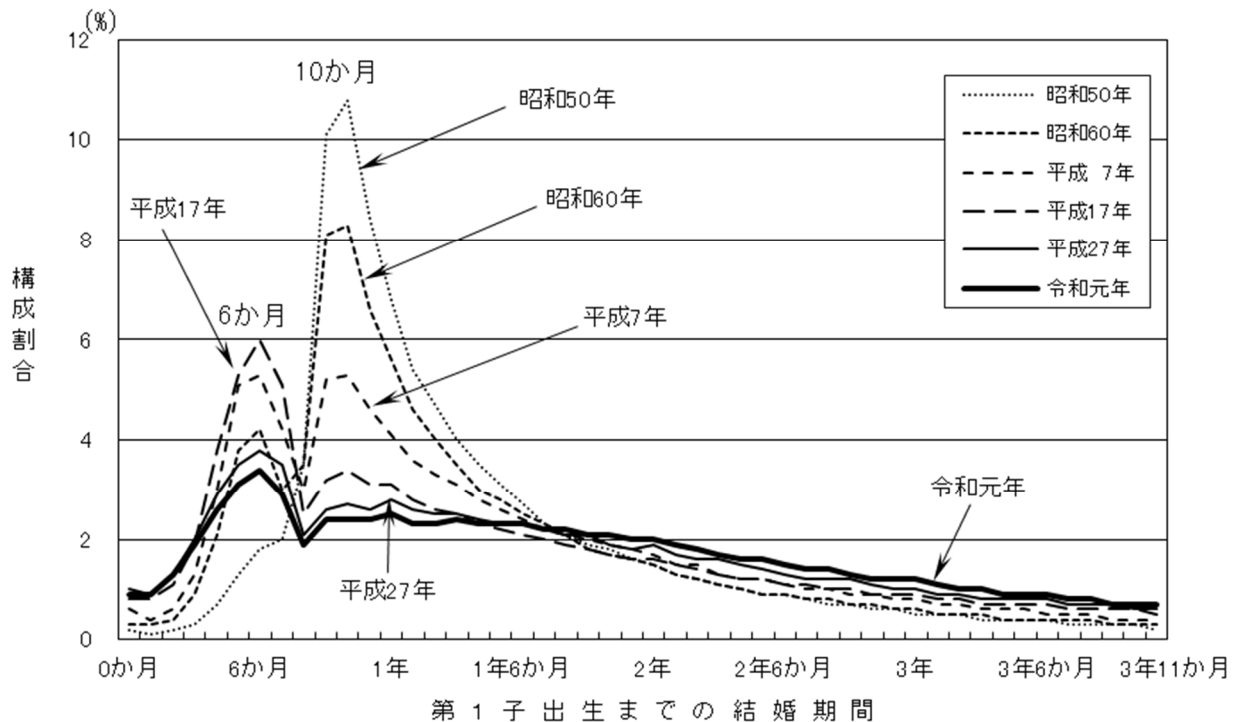
2）国勢調査（総務省統計局）に基づいて作成。

2 出生動向の多面的分析

(1) 父母の結婚期間からみた出生

第1子出生までの結婚期間（出生届における「同居をはじめたとき」から「生まれたとき」までの期間）別の出生構成割合をみると、昭和50年は10か月がピークであったが、60年になると6か月が多くなり、相対的に10か月は少なくなった。平成7年には6か月と10か月で出生構成割合はほぼ同じとなり、17、27、令和元年では6か月がピークになっている。平成17年から令和元年にかけて構成割合のピークが、低下してきているのは、第1子出生までの結婚期間の長い割合が多くなっているためである。（図8・統計表4）

図8 第1子出生までの結婚期間別にみた出生構成割合 — 昭和50・60・平成7・17・27・令和元年 —



- 注：1) 嫡出第1子についての数値である。
 2) 結婚期間不詳を除いた総数に対する構成割合である。
 3) 0か月とは生まれた月と同居を始めた月が同じ場合である。

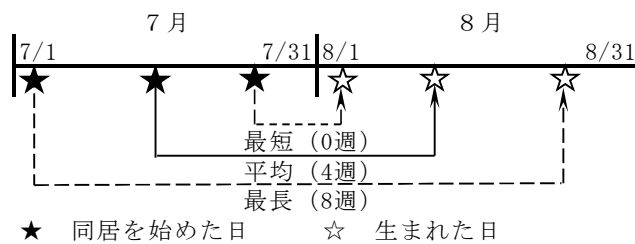
(2) 結婚期間が妊娠期間より短い出生の傾向

出生状況を見ると、第1子出生までの父母の結婚期間は6か月がピークとなっている。そこで、嫡出第1子について結婚期間が妊娠期間より短い出生について考察する。

ここでは、結婚期間が妊娠期間より短い出生について、以下の《仮定》に基づいて算出。

《仮定》 結婚期間が妊娠期間より短い出生の考え方

- この報告書では、
 - ① 妊娠週数の数え方から、月経周期が28日周期の場合で、排卵時点で既に妊娠2週目にあたること
 - ② 婚姻の届出や同居の開始がハネムーン後になるケースもあること
 を考慮して、
 「結婚週数<妊娠週数-3週」(=「妊娠週数≥結婚週数+4週」)
 で出生した場合を結婚期間が妊娠期間より短い出生と考えることとした。
- ただし、結婚期間は、人口動態統計出生票より「生まれた年月-同居を始めた年月」で算出しており、月単位でしか把握できないため、結婚期間(月数)に対応する実際の結婚週数には幅がある。
 (例：結婚期間が1か月の場合、実際の結婚週数は、最短で0週、最長で8週、平均で4週となる。〈下図参照〉)



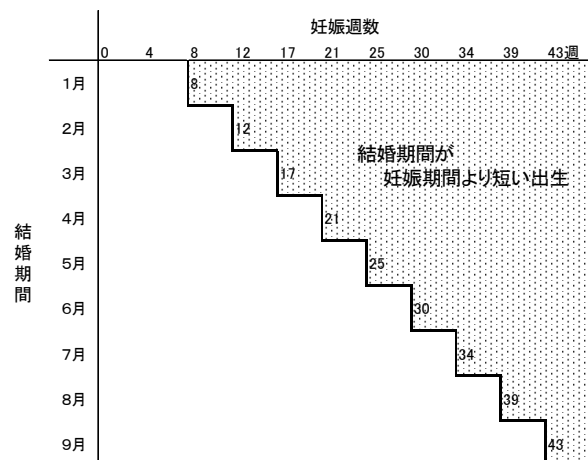
- 結婚期間が妊娠期間より短い出生数の試算においては、結婚期間に対する平均的な結婚週数に基づき算出した。(具体的には、下表の区分について算出)
 ただし、上記のように実際の結婚週数には幅があることから、試算結果についてもその上下に一定の幅があることに留意する必要がある。

結婚期間が妊娠期間より短い出生 に計上するケース(仮定)

| 結婚期間 | 妊娠週数 |
|------|------|
| 1月 | 8週以上 |
| 2月 | 12週 |
| 3月 | 17週 |
| 4月 | 21週 |
| 5月 | 25週 |
| 6月 | 30週 |
| 7月 | 34週 |
| 8月 | 39週 |
| 9月 | 43週 |

注：平均的な結婚週数+4週以上で算出している。

イメージ図



注：出生届における「同居を始めた年月」は、結婚式を挙げたとき、または、同居を始めたときのうち早い方を記入することとなっている。

1) 結婚期間が妊娠期間より短い出生の年次推移

前述の《仮定》に基づき算出した「結婚期間が妊娠期間より短い出生」の「嫡出第1子出生」に占める割合をみると、平成14年をピークに、近年は低下傾向にある（表6・図9・統計表5）。

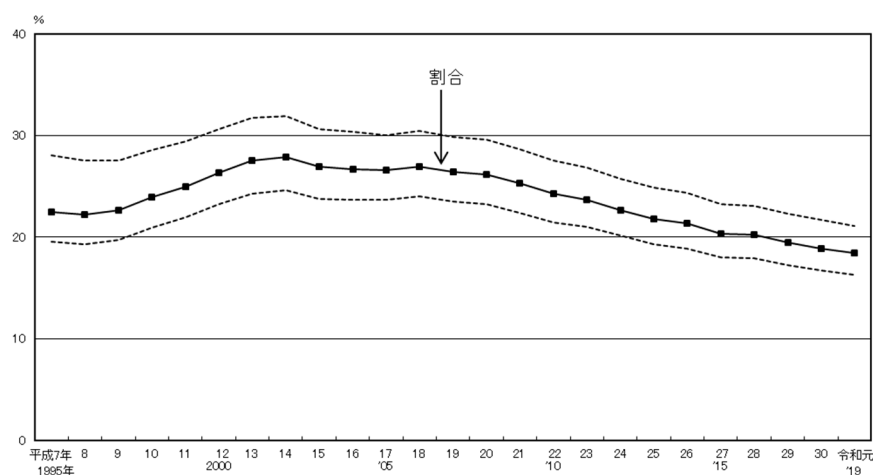
なお、この割合は結婚期間が妊娠期間より短い出生の嫡出第1子出生に占める割合であって、婚姻に占める割合ではないことに注意する必要がある。

表6 「結婚期間が妊娠期間より短い出生」の数及び「嫡出第1子出生」に占める割合
— 平成7～令和元年 —

| 年次 | 嫡出第1子 出生数 (千人) | 結婚期間が妊娠期間より短い出生 | |
|--------|----------------------|-----------------|-----------------------|
| | | 出生数 (千人) | 嫡出第1子出生に 占める割合 (%) |
| 平成 7 年 | 557 | 125 | 22.5 |
| 8 | 563 | 125 | 22.2 |
| 9 | 559 | 126 | 22.6 |
| 10 | 571 | 136 | 23.9 |
| 11 | 565 | 141 | 25.0 |
| 12 | 569 | 150 | 26.3 |
| 13 | 559 | 154 | 27.5 |
| 14 | 555 | 155 | 27.9 |
| 15 | 531 | 143 | 26.9 |
| 16 | 522 | 139 | 26.7 |
| 17 | 497 | 132 | 26.6 |
| 18 | 507 | 137 | 26.9 |
| 19 | 503 | 133 | 26.4 |
| 20 | 500 | 131 | 26.2 |
| 21 | 494 | 125 | 25.3 |
| 22 | 491 | 119 | 24.3 |
| 23 | 475 | 113 | 23.7 |
| 24 | 465 | 105 | 22.6 |
| 25 | 461 | 101 | 21.8 |
| 26 | 453 | 97 | 21.3 |
| 27 | 457 | 93 | 20.3 |
| 28 | 439 | 89 | 20.2 |
| 29 | 420 | 82 | 19.5 |
| 30 | 407 | 77 | 18.9 |
| 令和 元 | 382 | 70 | 18.4 |

注：嫡出第1子出生数は、結婚期間不詳を除いた数値である。

図9 「結婚期間が妊娠期間より短い出生」の「嫡出第1子出生」に占める割合
— 平成7～令和元年 —



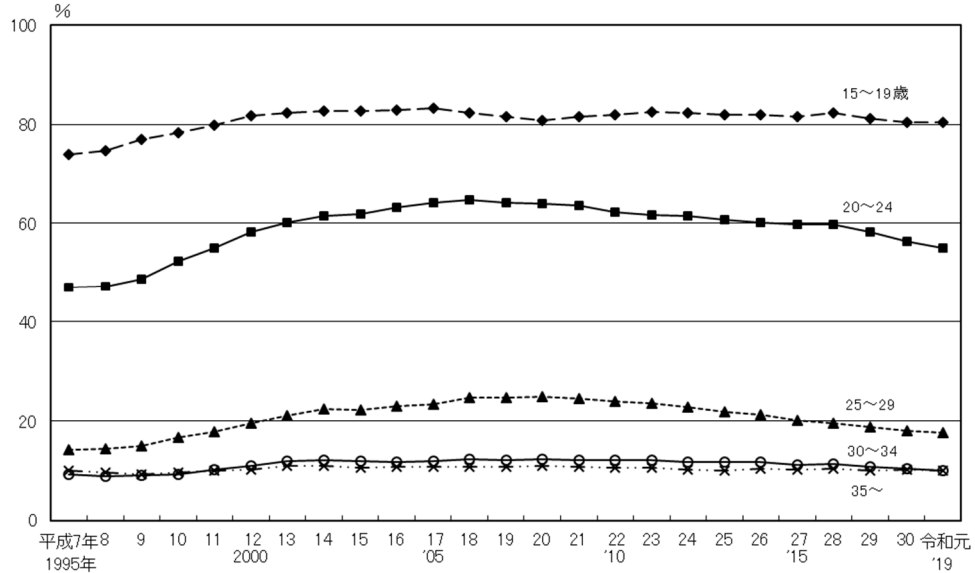
注：点線は結婚期間を月単位でしか把握できないことにより想定される幅である。

2) 母の年齢階級別にみた結婚期間が妊娠期間より短い出生

「結婚期間が妊娠期間より短い出生」の「嫡出第1子出生」に占める割合を母の年齢階級別にみると、令和元年には「15～19歳」で8割、「20～24歳」で6割、「25～29歳」で2割、30歳以降で1割となっており、年齢層が若いほど高くなっている。近年は20歳代が緩やかに低下している。(図10)

図10 母の年齢階級別にみた「結婚期間が妊娠期間より短い出生」の「嫡出第1子出生」に占める割合

— 平成7～令和元年 —



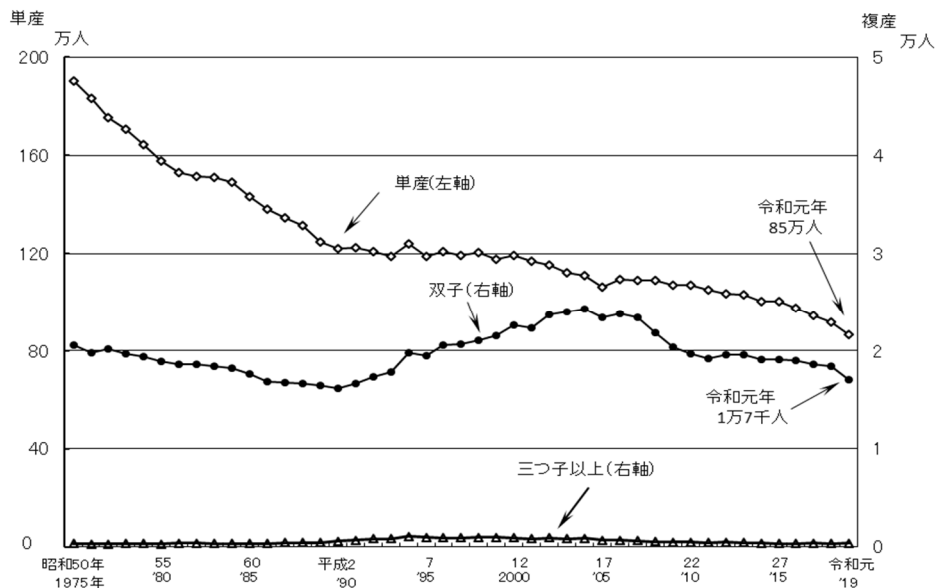
注：割合は、結婚期間不詳を除いた嫡出第1子出生数に対する数値である。

(3) 単産—複産の種類別にみた出生

単産—複産の種類別に出生数をみると、ほとんどは単産である。双子は平成16年まで増加傾向がみられたが、17年以降は減少傾向となっている。

令和元年は単産の出生数が85万人、双子の出生数が1万7千人となっている。(図11)

図11 単産—複産の種類別にみた出生数 — 昭和50～令和元年 —



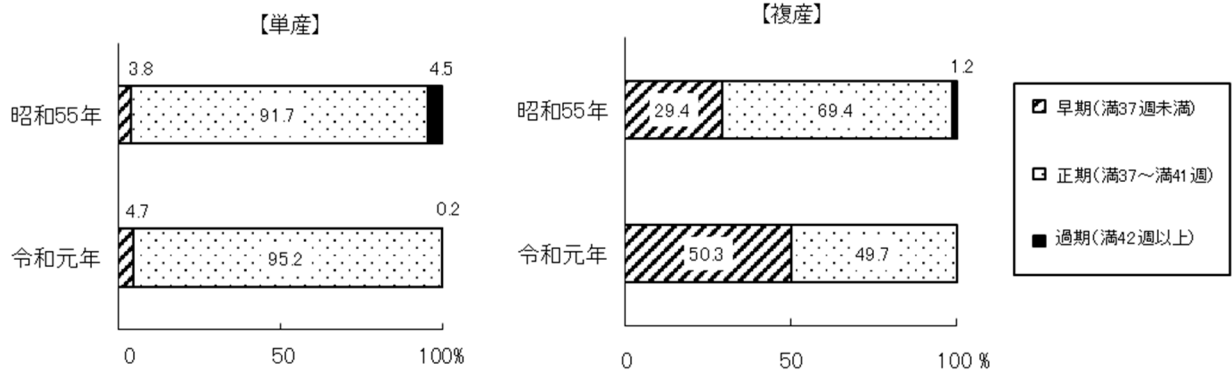
注：単産とは単胎で生まれた出生であり、死産は含まない。
また、複産とは双子・三つ子等多胎で生まれた出生であり死産は含まない。

(4) 妊娠期間別にみた出生

妊娠期間（早期－正期－過期）別の出生構成割合を昭和55年と令和元年とで比較すると、単産はともに「正期」で9割以上を占めている。昭和55年には「過期」が4.5%あったが、令和元年には0.2%に低下している。

複産の場合、昭和55年は「早期」が3割、「正期」が7割であったが、令和元年は「早期」が「正期」を上回り、「早期」の割合が大幅に上昇している。（図12）

図12 妊娠期間（早期－正期－過期）別出生構成割合 — 昭和55・令和元年 —



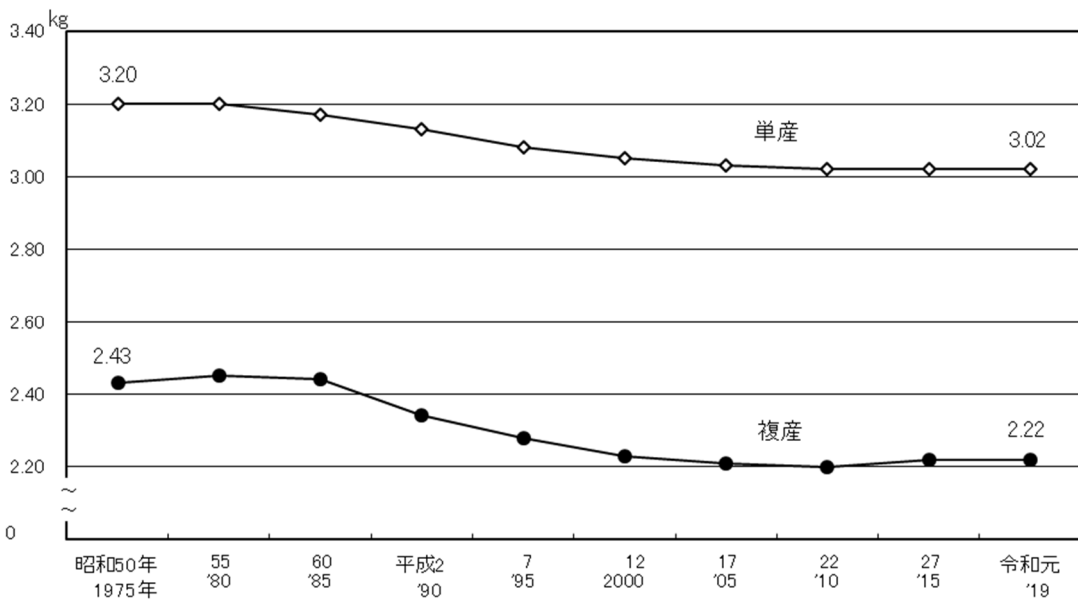
注：1) 割合は、妊娠期間不詳を除いた総数に対する数値である。
 2) 単産とは単胎で生まれた出生であり、死産は含まない。
 また、複産とは双子・三つ子等多胎で生まれた出生であり死産は含まない。

(5) 出生時の体重

出生時の体重を単産－複産別にみると、単産の平均体重は、昭和50年には3.20kgであったが年々減少しており、令和元年は3.02kgと0.18kg減少している。また、複産も同様に、昭和50年の2.43kgから、令和元年には2.22kgと0.21kg減少している。（図13）

出生時の体重が2.5kg未満の割合をみると、単産では昭和50年には4.6%であったが年々上昇し、令和元年には8.1%となっている。複産の2.5kg未満の出生は多く、昭和50年は52.5%と半数だったが、令和元年には71.4%となっている。（表7）

図13 単産－複産別出生時の平均体重 — 昭和50～令和元年 —



注：1) 単産とは単胎で生まれた出生であり、死産は含まない。また、複産とは双子・三つ子等多胎で生まれた出生であり、死産は含まない。
 2) 平成2年までは100グラム単位で把握していたため出生子の出生時平均体重は算出平均値に0.05kgを加えた。

表7 出生時の平均体重及び体重別出生数及び出生構成割合 - 昭和50～令和元年 -

| 年次 | 平均体重 (kg) | 総 数 | 実 数 | | | 割合 (%) | | |
|--------|--------------|-----------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| | | | 2.5kg 未満 | 1.5kg 未満 | 1.0kg 未満 | 2.5kg 未満 | 1.5kg 未満 | 1.0kg 未満 |
| 単 産 | | | | | | | | |
| 昭和 50年 | 3.20 | 1 880 507 | 85 986 | 5 317 | 877 | 4.6 | 0.3 | 0.0 |
| 55 | 3.20 | 1 557 694 | 71 830 | 5 089 | 1 290 | 4.6 | 0.3 | 0.1 |
| 60 | 3.17 | 1 413 629 | 69 051 | 5 831 | 1 868 | 4.9 | 0.4 | 0.1 |
| 平成 2 | 3.13 | 1 204 855 | 67 654 | 5 293 | 1 853 | 5.6 | 0.4 | 0.2 |
| 7 | 3.08 | 1 166 596 | 75 982 | 5 627 | 2 042 | 6.5 | 0.5 | 0.2 |
| 12 | 3.05 | 1 166 926 | 86 522 | 5 803 | 2 169 | 7.4 | 0.5 | 0.2 |
| 17 | 3.03 | 1 038 400 | 83 694 | 6 140 | 2 451 | 8.1 | 0.6 | 0.2 |
| 18 | 3.02 | 1 068 135 | 86 649 | 6 284 | 2 741 | 8.1 | 0.6 | 0.3 |
| 19 | 3.02 | 1 065 737 | 87 606 | 6 469 | 2 707 | 8.2 | 0.6 | 0.3 |
| 20 | 3.02 | 1 068 797 | 88 140 | 6 353 | 2 600 | 8.2 | 0.6 | 0.2 |
| 21 | 3.02 | 1 049 142 | 87 281 | 6 228 | 2 566 | 8.3 | 0.6 | 0.2 |
| 22 | 3.02 | 1 051 104 | 88 151 | 6 333 | 2 679 | 8.4 | 0.6 | 0.3 |
| 23 | 3.02 | 1 031 188 | 85 912 | 6 259 | 2 586 | 8.3 | 0.6 | 0.3 |
| 24 | 3.02 | 1 017 165 | 84 688 | 6 179 | 2 597 | 8.3 | 0.6 | 0.3 |
| 25 | 3.02 | 1 009 811 | 83 997 | 6 157 | 2 510 | 8.3 | 0.6 | 0.2 |
| 26 | 3.02 | 984 119 | 81 787 | 6 108 | 2 580 | 8.3 | 0.6 | 0.3 |
| 27 | 3.07 | 986 253 | 81 352 | 5 851 | 2 490 | 8.2 | 0.6 | 0.3 |
| 28 | 3.07 | 957 874 | 78 400 | 5 499 | 2 352 | 8.2 | 0.6 | 0.2 |
| 29 | 3.07 | 927 105 | 75 723 | 5 387 | 2 192 | 8.2 | 0.6 | 0.2 |
| 30 | 3.07 | 899 661 | 72 850 | 5 260 | 2 323 | 8.1 | 0.6 | 0.3 |
| 令和 元 | 3.02 | 847 837 | 69 040 | 5 051 | 2 172 | 8.1 | 0.6 | 0.3 |
| 複 産 | | | | | | | | |
| 昭和 50年 | 2.43 | 20 933 | 10 981 | 1 004 | 163 | 52.5 | 4.8 | 0.8 |
| 55 | 2.45 | 19 195 | 9 829 | 883 | 200 | 51.2 | 4.6 | 1.0 |
| 60 | 2.44 | 17 948 | 9 123 | 968 | 286 | 50.8 | 5.4 | 1.6 |
| 平成 2 | 2.34 | 16 730 | 9 678 | 1 225 | 438 | 57.8 | 7.3 | 2.6 |
| 7 | 2.28 | 20 468 | 13 130 | 1 686 | 568 | 64.1 | 8.2 | 2.8 |
| 12 | 2.23 | 23 621 | 16 366 | 2 097 | 697 | 69.3 | 8.9 | 3.0 |
| 17 | 2.21 | 24 130 | 17 578 | 2 057 | 664 | 72.8 | 8.5 | 2.8 |
| 18 | 2.21 | 24 539 | 17 910 | 2 089 | 719 | 73.0 | 8.5 | 2.9 |
| 19 | 2.21 | 24 081 | 17 558 | 2 056 | 707 | 72.9 | 8.5 | 2.9 |
| 20 | 2.21 | 22 359 | 16 339 | 1 929 | 693 | 73.1 | 8.6 | 3.1 |
| 21 | 2.20 | 20 894 | 15 390 | 1 775 | 584 | 73.7 | 8.5 | 2.8 |
| 22 | 2.20 | 20 201 | 14 898 | 1 753 | 553 | 73.7 | 8.7 | 2.7 |
| 23 | 2.20 | 19 619 | 14 466 | 1 683 | 534 | 73.7 | 8.6 | 2.7 |
| 24 | 2.20 | 20 067 | 14 623 | 1 806 | 602 | 72.9 | 9.0 | 3.0 |
| 25 | 2.21 | 20 006 | 14 627 | 1 731 | 589 | 73.1 | 8.7 | 2.9 |
| 26 | 2.22 | 19 490 | 13 987 | 1 585 | 497 | 71.8 | 8.1 | 2.6 |
| 27 | 2.22 | 19 468 | 13 856 | 1 660 | 594 | 71.2 | 8.5 | 3.1 |
| 28 | 2.23 | 19 368 | 13 702 | 1 517 | 539 | 70.7 | 7.8 | 2.8 |
| 29 | 2.23 | 19 041 | 13 637 | 1 517 | 468 | 71.6 | 8.0 | 2.5 |
| 30 | 2.23 | 18 739 | 13 419 | 1 482 | 493 | 71.6 | 7.9 | 2.6 |
| 令和 元 | 2.22 | 17 402 | 12 422 | 1 416 | 474 | 71.4 | 8.1 | 2.7 |

注：1) 構成割合は出生時の平均体重不詳を含んだ総数に対する数値である。

2) 単産とは単胎で生まれた出生であり、死産は含まない。また、複産とは双子・三つ子等多胎で生まれた出生であり、死産は含まない。

3) 平成2年までは100グラム単位で把握していたため出生子の出生時平均体重は算出平均値に0.05kgを加えた。

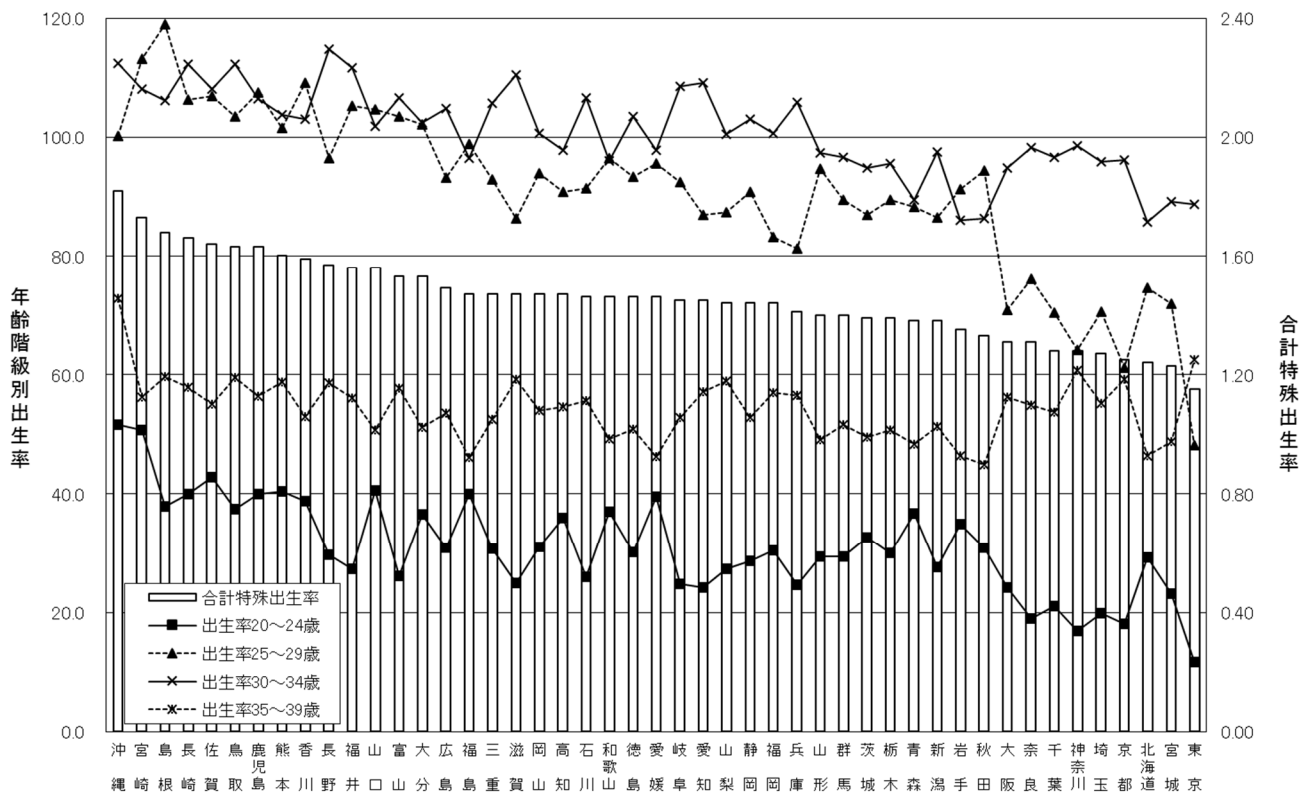
3 都道府県別にみた出生

(1) 年齢階級別出生率・合計特殊出生率

母の年齢階級別出生率を都道府県別にみると、38の都道府県で「30～34歳」の出生率が「25～29歳」の出生率を上回っている。

合計特殊出生率の最も高い沖縄県は、年齢階級別出生率では「20～24歳」及び「35～39歳」で上位1位、「30～34歳」で上位2位となっている。一方、最も低い東京都は、「20～24歳」及び「25～29歳」で下位1位、「30～34歳」で下位4位である反面、「35～39歳」では上位2位となっている。(図14・表8・統計表6)

図14 都道府県別にみた母の年齢階級別出生率・合計特殊出生率 — 令和元年 —



注：数値の算出には、5歳階級別の女性の日本人人口を用いた。

表8 母の年齢階級別出生率・合計特殊出生率の都道府県上・下5位 — 令和元年 —

| 順位 | 年齢階級別出生率 | | | | | | | | 合計特殊出生率 | | |
|----|----------|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|---------|-----|------|
| | 20～24歳 | | 25～29歳 | | 30～34歳 | | 35～39歳 | | 全国 | | |
| | | 全国 | 24.9 | 全国 | 77.2 | 全国 | 98.5 | 全国 | 55.8 | 全国 | 1.36 |
| 上位 | 1位 | 沖縄 | 51.6 | 島根 | 118.9 | 長野 | 114.9 | 沖縄 | 72.7 | 沖縄 | 1.82 |
| | 2位 | 宮崎 | 50.7 | 宮崎 | 113.2 | 沖縄 | 112.5 | 東京 | 62.5 | 宮崎 | 1.73 |
| | 3位 | 佐賀 | 42.8 | 香川 | 109.1 | 鳥取 | 112.2 | 神奈川 | 60.6 | 島根 | 1.68 |
| | 4位 | 山口 | 40.6 | 鹿児島 | 107.5 | 長崎 | 112.2 | 島根 | 59.7 | 長崎 | 1.66 |
| | 5位 | 熊本 | 40.4 | 佐賀 | 106.9 | 福井 | 111.7 | 鳥取 | 59.5 | 佐賀 | 1.64 |
| 下位 | 1位 | 東京 | 11.7 | 東京 | 48.2 | 北海道 | 85.7 | 秋田 | 44.9 | 東京 | 1.15 |
| | 2位 | 神奈川 | 16.9 | 京都 | 61.1 | 岩手 | 86.0 | 福島 | 46.0 | 宮城 | 1.23 |
| | 3位 | 京都 | 18.0 | 神奈川 | 64.0 | 秋田 | 86.4 | 愛媛 | 46.2 | 北海道 | 1.24 |
| | 4位 | 奈良 | 19.0 | 千葉 | 70.4 | 東京 | 88.8 | 岩手 | 46.4 | 京都 | 1.25 |
| | 5位 | 埼玉 | 19.9 | 埼玉 | 70.6 | 宮城 | 89.1 | 北海道 | 46.4 | 埼玉 | 1.27 |

注：1) 数値の算出には、全国値は各歳別の女性の日本人人口、都道府県値は5歳階級別の女性の日本人人口を用いた。
2) 合計特殊出生率の全国値は母の年齢15～49歳の各歳における出生率の合計であり、都道府県の値は年齢5歳階級における出生率の5倍の合計である。

(2) 合計特殊出生率の年齢階級別寄与

都道府県別合計特殊出生率について令和元年における対前年変化を「15～24歳」、「25～29歳」、「30～34歳」及び「35～49歳」の年齢階級に寄与分解した。合計特殊出生率が前年と比べて上昇している都道府県では「25～29歳」がプラスに寄与している。また、「25～29歳」と「30～34歳」の寄与の大きさを比較すると、「25～29歳」の方が大きいところと「30～34歳」の方が大きいところが半々である。(図15-1)

また、平成30年及び29年においては、「25～29歳」と「30～34歳」の寄与の大きさを比較すると、「25～29歳」の方が大きいところの方が多(図15-2・図15-3)。

図15-1 都道府県別にみた合計特殊出生率の対前年変化と年齢階級別寄与 - 令和元年 -

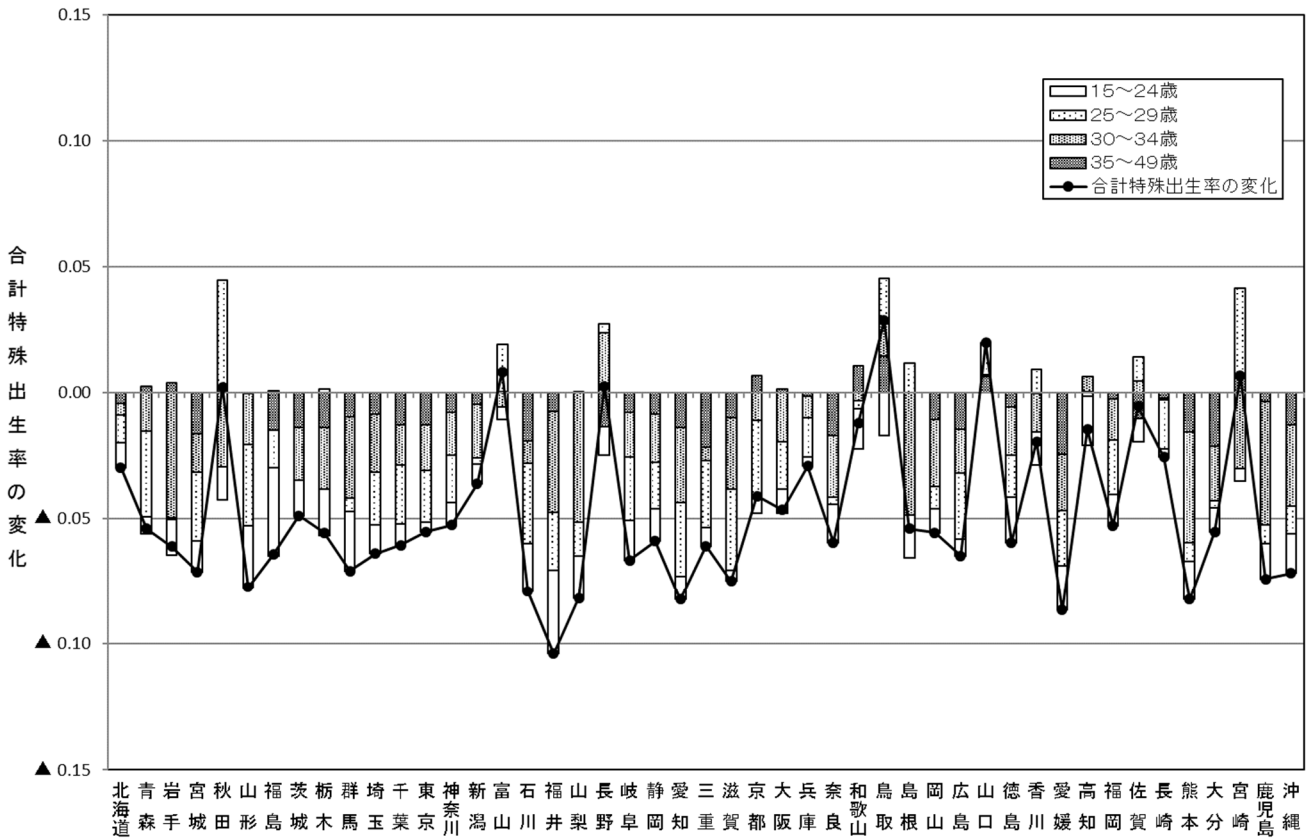


図 15-2 都道府県別にみた合計特殊出生率の対前年変化と年齢階級別寄与 — 平成 30 年 —

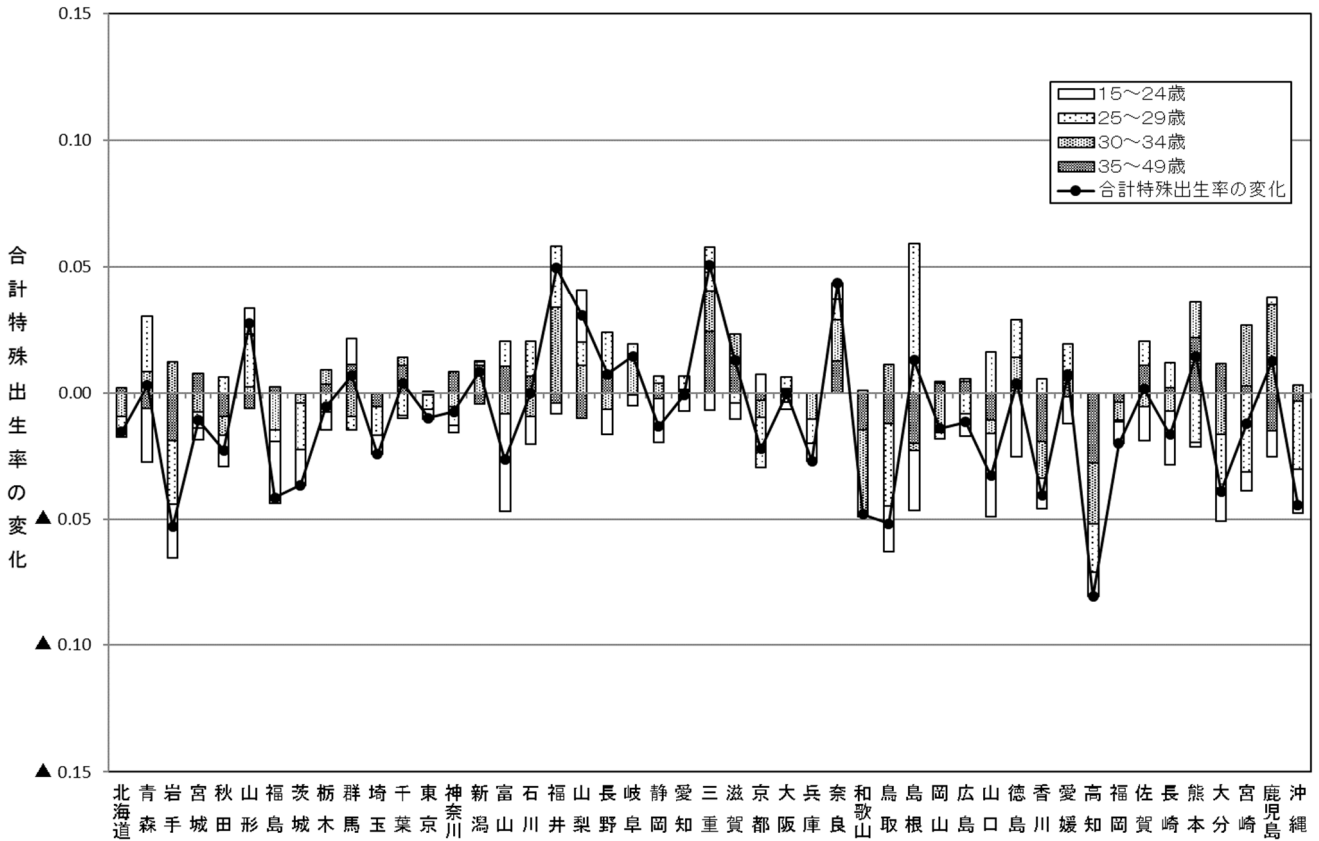
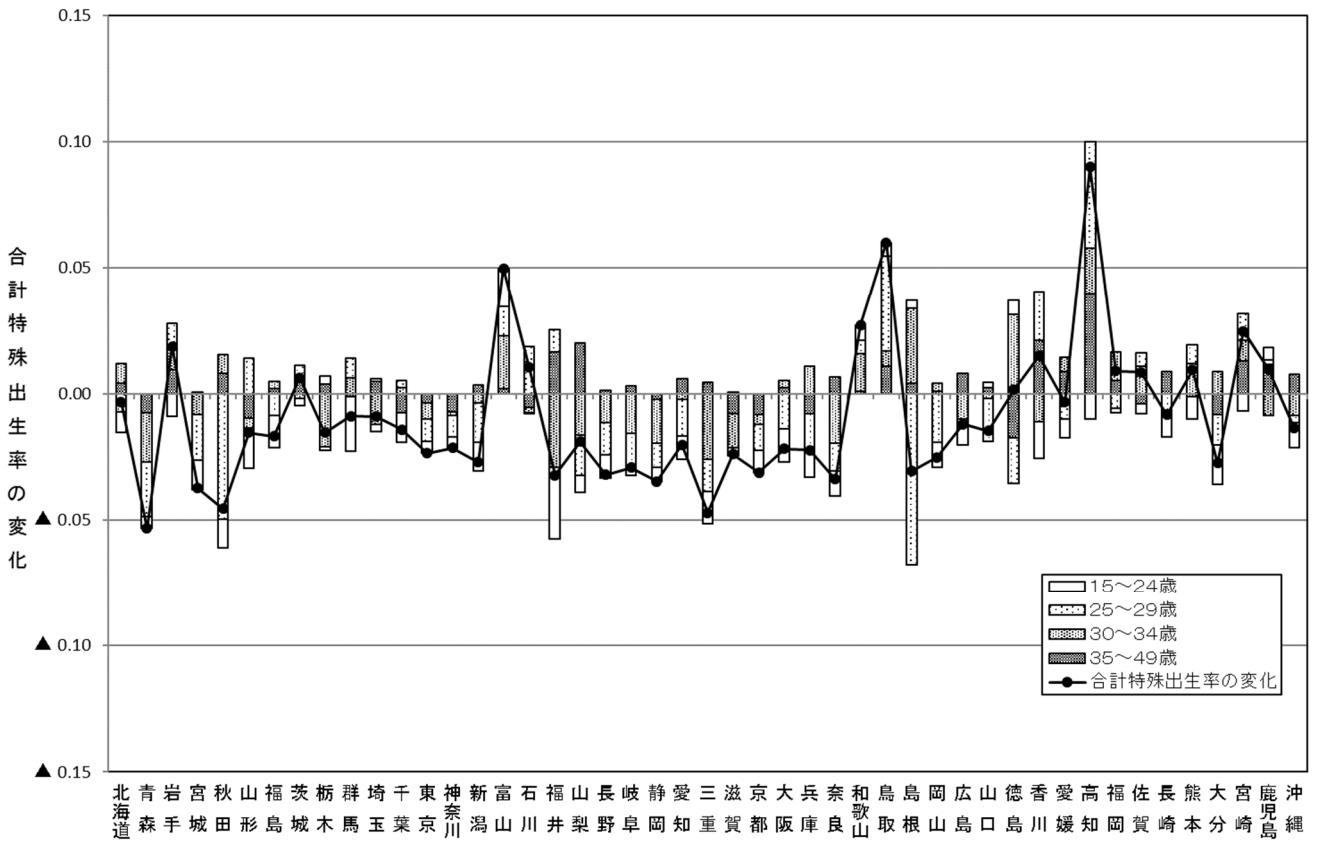


図 15-3 都道府県別にみた合計特殊出生率の対前年変化と年齢階級別寄与 — 平成 29 年 —



(3) 結婚期間が妊娠期間より短い出生

令和元年の「結婚期間が妊娠期間より短い出生」の「嫡出第1子出生」に占める割合を都道府県別にみると、東北地方及び九州地方では高率の県が多く、関東地方、中部地方及び近畿地方で低率の都府県が多くなっている(表9)。

表9 都道府県別にみた「結婚期間が妊娠期間より短い出生」の「嫡出第1子出生」に占める割合 - 令和元年 -

| | | (%) | |
|------|------|-------|------|
| 都道府県 | 割合 | 都道府県 | 割合 |
| 全 国 | 18.4 | | |
| 北海道 | 20.7 | 京 都 | 16.6 |
| 青 森 | 24.6 | 大 阪 | 19.6 |
| 岩 手 | 23.3 | 兵 庫 | 17.0 |
| 宮 城 | 20.3 | 奈 良 | 16.6 |
| 秋 田 | 20.5 | 和歌山 | 21.1 |
| 山 形 | 22.7 | 鳥 取 | 21.4 |
| 福 島 | 24.8 | 島 根 | 20.1 |
| 茨 城 | 22.9 | 岡 山 | 20.7 |
| 栃 木 | 19.8 | 広 島 | 18.5 |
| 群 馬 | 20.1 | 山 口 | 21.4 |
| 埼 玉 | 16.4 | 徳 島 | 18.0 |
| 千 葉 | 16.6 | 香 川 | 18.6 |
| 東 京 | 13.9 | 愛 媛 | 21.6 |
| 神奈川 | 14.7 | 愛 高 | 21.0 |
| 新 潟 | 20.0 | 福 岡 | 22.4 |
| 富 山 | 17.1 | 佐 賀 | 27.3 |
| 石 川 | 18.3 | 長 崎 | 24.8 |
| 福 井 | 21.2 | 熊 本 | 26.6 |
| 山 梨 | 21.0 | 大 分 | 22.1 |
| 長 野 | 17.7 | 宮 崎 | 24.9 |
| 岐 阜 | 18.5 | 鹿 児 島 | 23.2 |
| 静 岡 | 18.5 | 沖 縄 | 30.8 |
| 愛 知 | 15.8 | | |
| 三 重 | 18.7 | | |
| 滋 賀 | 17.1 | | |

参考

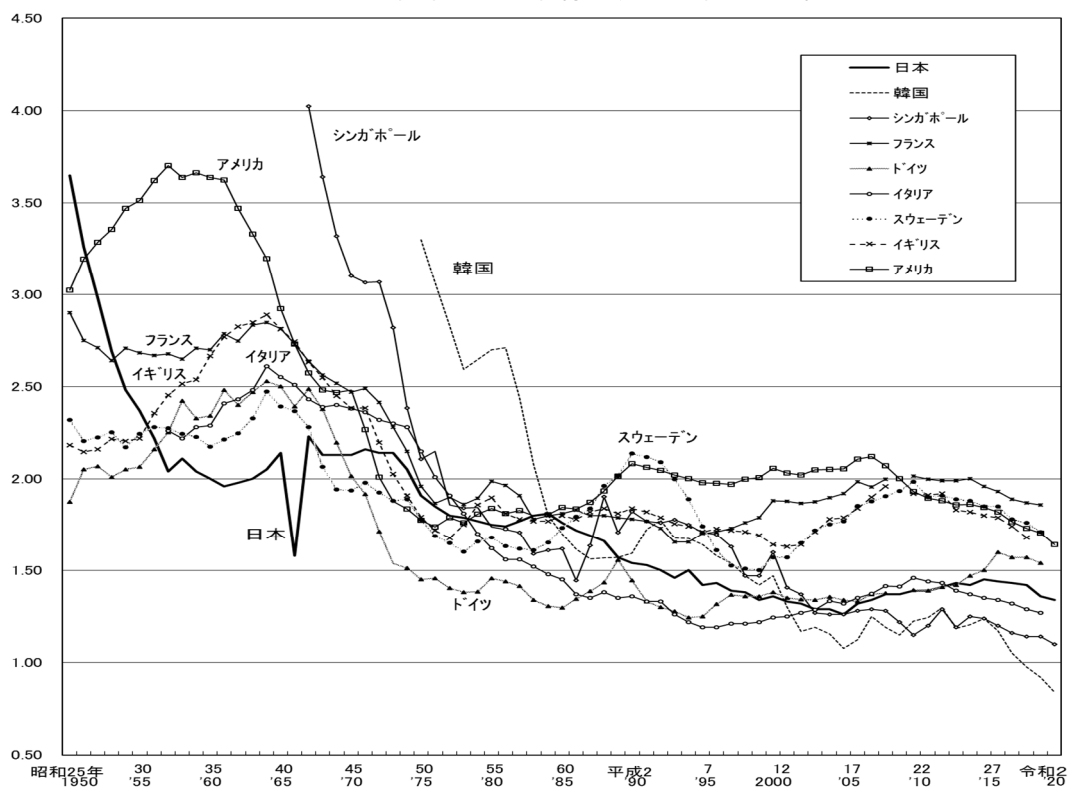
国際比較

韓国、シンガポール、フランス、ドイツ、イタリア、スウェーデン、イギリス及びアメリカについて合計特殊出生率の年次推移をみると、ヨーロッパの5か国は、1960年代後半から1970年代前半にかけて低下傾向がみられた後、フランス、スウェーデン及びイギリスは上下変動しながらも2000年以降2010年頃まで上昇したものの、その後低下している。一方、ドイツ、イタリアは1.2前後の低い出生率から回復し、ドイツは1.5台で推移、イタリアは再び低下している。

アメリカは、1960年代から1970年代前半にかけて急激に低下した後、1.8台で推移していたが、1990年代には2台まで回復したものの、2007年以後低下している。

一方、韓国及びシンガポールは、時期に差があるものの、合計特殊出生率3~4という高い水準からの急激な低下がみられた後、1に近い水準で推移している。(図16・表10)

図16 合計特殊出生率の国際比較 — 昭和25~令和2年 —



注：1) 日本の2020年は概数、韓国、アメリカの2020年及びフランスの2019年は暫定値である。
 2) 1990年以前のドイツは、旧西ドイツの数値である。
 3) 1981年以前のイギリスは、イギリス・ウェールズの数値である。
 資料：当該国からの資料による。

U.N. Demographic Yearbook 2019, Eurostat Statistics Database による。

表10 合計特殊出生率の国際比較 — 最新年次 —

| 国及び地域名 | 最新年次 | 合計特殊出生率 |
|--------|---------------|---------|
| 日本 | 2020 令和 2 年 | 1.34 |
| 韓国 | 1) 2020 2 | * 0.84 |
| シンガポール | 1) 2020 2 | 1.10 |
| フランス | 2) 2019 元 | * 1.86 |
| ドイツ | 2) 2019 元 | 1.54 |
| イタリア | 2) 2019 元 | 1.27 |
| スウェーデン | 2) 2019 元 | 1.71 |
| イギリス | 2) 2018 平成 30 | 1.68 |
| アメリカ | 1) 2020 令和 2 | * 1.64 |

注：日本の数値は概数、*印は暫定値である。

資料：1) 当該国からの資料による。

2) Eurostat Statistics Database による。

母の年齢階級別に出生率（女性人口千対）の国際比較をみると「25～29歳」及び「30～34歳」が高く、「30～34歳」で出生率がピークになっている（表11）。

表11 母の年齢階級別出生率（女性人口千対）の国際比較 — 最新年次 —

| 国名 | 最新年次 | | 総数 | 15～19歳 | 20～24 | 25～29 | 30～34 | 35～39 | 40～44 | 45～49 |
|--------|------|-----------|------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 日本 | 2019 | 令和元年 | 35.7 | 2.8 | 24.9 | 77.2 | 98.5 | 55.8 | 11.7 | 0.3 |
| 韓国 | 1) | 2018 平成30 | 26.4 | 1.0 | 8.1 | 39.9 | 89.5 | 45.9 | 6.4 | 0.2 |
| シンガポール | 1) | 2019 令和元 | 39.1 | 2.5 | 13.4 | 64.9 | 108.1 | 59.6 | 11.4 | 0.5 |
| フランス | 1) | 2018 平成30 | 51.6 | 4.6 | 40.2 | 107.0 | 126.9 | 68.8 | 18.0 | 1.2 |
| ドイツ | 1) | 2018 30 | 46.2 | 7.4 | 35.8 | 84.3 | 109.8 | 63.3 | 13.5 | 0.6 |
| イタリア | 1) | 2018 30 | 34.8 | 4.1 | 25.0 | 62.0 | 89.2 | 59.7 | 15.7 | 1.4 |
| スウェーデン | 1) | 2018 30 | 53.1 | 4.3 | 39.6 | 104.9 | 124.9 | 66.9 | 14.2 | 1.0 |
| イギリス | 1) | 2018 30 | 49.3 | 11.8 | 49.5 | 89.6 | 106.5 | 63.6 | 14.5 | 1.0 |
| アメリカ | 2) | 2019 令和元 | 58.3 | 16.7 | 66.6 | 93.7 | 98.3 | 52.8 | 12.0 | 0.9 |

資料：1) U.N. Demographic Yearbook 2019による。

2) U.S. Department of Health and Human Services, National Vital Statistics Reports, Vol. 70, No. 2による。

出生に占める嫡出でない子の割合の国際比較をみると、高い割合となっている国が多く、特に、フランス及びスウェーデンは、出生の半数以上が嫡出でない子となっている（表12）。

表12 出生に占める嫡出でない子の割合の国際比較 — 最新年次 —

| 国名 | 最新年次 | | 割合 (%) |
|--------|------|-----------|--------|
| 日本 | 2019 | 令和元年 | 2.3 |
| フランス | 1) | 2019 元 | 61.0 |
| ドイツ | 1) | 2019 元 | 33.3 |
| イタリア | 1) | 2019 元 | 35.4 |
| スウェーデン | 1) | 2019 元 | 54.5 |
| イギリス | 1) | 2017 平成29 | 48.2 |
| アメリカ | 2) | 2019 令和元 | 40.0 |

資料：1) Eurostat Statistics Databaseによる。

2) U.S. Department of Health and Human Services, National Vital Statistics Reports, Vol. 70, No. 2による。

統計表

統計表 1 出生数・出生率（人口千対）・合計特殊出生率・出生性比の年次推移 — 明治32～令和元年 —

| 年次 | 出生数 | 出生率 (人口千対) | 合計特殊 出生率 | 出生性比 | 年次 | 出生数 | 出生率 (人口千対) | 合計特殊 出生率 | 出生性比 |
|---------|-----------|---------------|-------------|-------|------|-----------|---------------|-------------|-------|
| 明治 32 年 | 1 386 981 | 32.0 | … | 105.9 | 36 | 1 589 372 | 16.9 | 1.96 | 105.9 |
| 33 | 1 420 534 | 32.4 | … | 105.1 | 37 | 1 618 616 | 17.0 | 1.98 | 106.1 |
| 34 | 1 501 591 | 33.9 | … | 105.1 | 38 | 1 659 521 | 17.3 | 2.00 | 105.7 |
| 35 | 1 510 835 | 33.6 | … | 104.8 | 39 | 1 716 761 | 17.7 | 2.05 | 105.9 |
| 36 | 1 489 816 | 32.7 | … | 105.2 | 40 | 1 823 697 | 18.6 | 2.14 | 105.3 |
| 37 | 1 440 371 | 31.2 | … | 105.1 | 41 | 1 360 974 | 13.7 | 1.58 | 107.6 |
| 38 | 1 452 770 | 31.2 | … | 102.7 | 42 | 1 935 647 | 19.4 | 2.23 | 105.3 |
| 39 | 1 394 295 | 29.6 | … | 108.7 | 43 | 1 871 839 | 18.6 | 2.13 | 107.1 |
| 40 | 1 614 472 | 34.0 | … | 102.7 | 44 | 1 889 815 | 18.5 | 2.13 | 107.2 |
| 41 | 1 662 815 | 34.7 | … | 104.6 | 45 | 1 934 239 | 18.8 | 2.13 | 107.1 |
| 42 | 1 693 850 | 34.9 | … | 104.1 | 46 | 2 000 973 | 19.2 | 2.16 | 106.7 |
| 43 | 1 712 857 | 34.8 | … | 103.9 | 47 | 2 038 682 | 19.3 | 2.14 | 106.5 |
| 44 | 1 747 803 | 35.1 | … | 104.0 | 48 | 2 091 983 | 19.4 | 2.14 | 106.2 |
| 大正 元 | 1 737 674 | 34.4 | … | 104.1 | 49 | 2 029 989 | 18.6 | 2.05 | 106.4 |
| 2 | 1 757 441 | 34.3 | … | 104.4 | 50 | 1 901 440 | 17.1 | 1.91 | 106.2 |
| 3 | 1 808 402 | 34.8 | … | 104.9 | 51 | 1 832 617 | 16.3 | 1.85 | 106.2 |
| 4 | 1 799 326 | 34.1 | … | 104.2 | 52 | 1 755 100 | 15.5 | 1.80 | 106.1 |
| 5 | 1 804 822 | 33.7 | … | 104.3 | 53 | 1 708 643 | 14.9 | 1.79 | 106.0 |
| 6 | 1 812 413 | 33.5 | … | 104.2 | 54 | 1 642 580 | 14.2 | 1.77 | 106.2 |
| 7 | 1 791 992 | 32.7 | … | 104.3 | 55 | 1 576 889 | 13.6 | 1.75 | 106.0 |
| 8 | 1 778 685 | 32.3 | … | 104.9 | 56 | 1 529 455 | 13.0 | 1.74 | 105.9 |
| 9 | 2 025 564 | 36.2 | … | 104.5 | 57 | 1 515 392 | 12.8 | 1.77 | 105.5 |
| 10 | 1 990 876 | 35.1 | … | 104.5 | 58 | 1 508 687 | 12.7 | 1.80 | 105.7 |
| 11 | 1 969 314 | 34.3 | … | 104.0 | 59 | 1 489 780 | 12.5 | 1.81 | 105.4 |
| 12 | 2 043 297 | 35.2 | … | 104.4 | 60 | 1 431 577 | 11.9 | 1.76 | 105.6 |
| 13 | 1 998 520 | 33.9 | … | 104.2 | 61 | 1 382 946 | 11.4 | 1.72 | 105.9 |
| 14 | 2 086 091 | 34.9 | … | 103.5 | 62 | 1 346 658 | 11.1 | 1.69 | 105.8 |
| 昭和 元 | 2 104 405 | 34.6 | … | 105.8 | 63 | 1 314 006 | 10.8 | 1.66 | 105.6 |
| 2 | 2 060 737 | 33.4 | … | 103.7 | 平成 元 | 1 246 802 | 10.2 | 1.57 | 105.6 |
| 3 | 2 135 852 | 34.1 | … | 104.4 | 2 | 1 221 585 | 10.0 | 1.54 | 105.4 |
| 4 | 2 077 026 | 32.7 | … | 104.0 | 3 | 1 223 245 | 9.9 | 1.53 | 105.7 |
| 5 | 2 085 101 | 32.4 | … | 105.3 | 4 | 1 208 989 | 9.8 | 1.50 | 106.0 |
| 6 | 2 102 784 | 32.1 | … | 104.3 | 5 | 1 188 282 | 9.6 | 1.46 | 105.6 |
| 7 | 2 182 742 | 32.9 | … | 105.0 | 6 | 1 238 328 | 10.0 | 1.50 | 105.6 |
| 8 | 2 121 253 | 31.5 | … | 105.2 | 7 | 1 187 064 | 9.6 | 1.42 | 105.2 |
| 9 | 2 043 783 | 29.9 | … | 104.2 | 8 | 1 206 555 | 9.7 | 1.43 | 105.6 |
| 10 | 2 190 704 | 31.6 | … | 105.2 | 9 | 1 191 665 | 9.5 | 1.39 | 105.2 |
| 11 | 2 101 969 | 30.0 | … | 104.9 | 10 | 1 203 147 | 9.6 | 1.38 | 105.4 |
| 12 | 2 180 734 | 30.9 | … | 104.8 | 11 | 1 177 669 | 9.4 | 1.34 | 105.6 |
| 13 | 1 928 321 | 27.2 | … | 105.7 | 12 | 1 190 547 | 9.5 | 1.36 | 105.8 |
| 14 | 1 901 573 | 26.6 | … | 104.9 | 13 | 1 170 662 | 9.3 | 1.33 | 105.5 |
| 15 | 2 115 867 | 29.4 | … | 105.1 | 14 | 1 153 855 | 9.2 | 1.32 | 105.7 |
| 16 | 2 277 283 | 31.8 | … | 104.8 | 15 | 1 123 610 | 8.9 | 1.29 | 105.5 |
| 17 | 2 233 660 | 30.9 | … | 105.2 | 16 | 1 110 721 | 8.8 | 1.29 | 105.2 |
| 18 | 2 253 535 | 30.9 | … | 105.3 | 17 | 1 062 530 | 8.4 | 1.26 | 105.3 |
| 22 | 2 678 792 | 34.3 | 4.54 | 105.8 | 18 | 1 092 674 | 8.7 | 1.32 | 105.3 |
| 23 | 2 681 624 | 33.5 | 4.40 | 105.8 | 19 | 1 089 818 | 8.6 | 1.34 | 105.6 |
| 24 | 2 696 638 | 33.0 | 4.32 | 104.8 | 20 | 1 091 156 | 8.7 | 1.37 | 105.2 |
| 25 | 2 337 507 | 28.1 | 3.65 | 106.1 | 21 | 1 070 036 | 8.5 | 1.37 | 105.4 |
| 26 | 2 137 689 | 25.3 | 3.26 | 104.9 | 22 | 1 071 305 | 8.5 | 1.39 | 105.8 |
| 27 | 2 005 162 | 23.4 | 2.98 | 105.2 | 23 | 1 050 807 | 8.3 | 1.39 | 105.0 |
| 28 | 1 868 040 | 21.5 | 2.69 | 105.2 | 24 | 1 037 232 | 8.2 | 1.41 | 105.2 |
| 29 | 1 769 580 | 20.0 | 2.48 | 106.2 | 25 | 1 029 817 | 8.2 | 1.43 | 105.1 |
| 30 | 1 730 692 | 19.4 | 2.37 | 105.8 | 26 | 1 003 609 | 8.0 | 1.42 | 105.6 |
| 31 | 1 665 278 | 18.4 | 2.22 | 105.8 | 27 | 1 005 721 | 8.0 | 1.45 | 105.1 |
| 32 | 1 566 713 | 17.2 | 2.04 | 105.7 | 28 | 977 242 | 7.8 | 1.44 | 105.6 |
| 33 | 1 653 469 | 18.0 | 2.11 | 105.5 | 29 | 946 146 | 7.6 | 1.43 | 104.9 |
| 34 | 1 626 088 | 17.5 | 2.04 | 105.8 | 30 | 918 400 | 7.4 | 1.42 | 105.2 |
| 35 | 1 606 041 | 17.2 | 2.00 | 105.6 | 令和 元 | 865 239 | 7.0 | 1.36 | 105.1 |

注：1) 昭和19～21年は資料不備のため省略した。昭和22～47年は沖縄県を含まない。
 2) 昭和元年・5年・10年の出生数には、男女不詳各1を含む。
 3) 出生率算出に用いた分母人口は、昭和41年以前は総人口、昭和42年以降は日本人人口である。
 4) 合計特殊出生率算出に用いた分母人口は、日本人人口である。

統計表2 女性の出生コーホート別にみた年齢別初婚率・出生率（女性人口千対）

－ 昭和40・45・50・55・60・平成2年生まれ －

| 女性の年齢 | 昭和40年生まれ | | | | | 昭和45年生まれ | | | | |
|-------|-----------------|-------------|------|------|------|-----------------|-------------|------|------|------|
| | 初婚率 (女性人口千対) | 出生率（女性人口千対） | | | | 初婚率 (女性人口千対) | 出生率（女性人口千対） | | | |
| | | 総数 | 第1子 | 第2子 | 第3子 | | 総数 | 第1子 | 第2子 | 第3子 |
| 19歳 | 15.6 | 13.0 | 11.8 | 1.2 | 0.0 | 13.4 | 10.7 | 9.6 | 1.0 | 0.1 |
| 20 | 28.6 | 21.6 | 18.3 | 3.0 | 0.2 | 24.9 | 18.7 | 16.1 | 2.6 | 0.1 |
| 21 | 41.3 | 33.1 | 26.1 | 6.6 | 0.4 | 35.9 | 29.4 | 23.7 | 5.4 | 0.4 |
| 22 | 58.0 | 46.9 | 34.7 | 11.2 | 1.0 | 49.1 | 40.2 | 29.8 | 9.5 | 0.8 |
| 23 | 79.1 | 66.7 | 47.0 | 17.6 | 1.9 | 68.6 | 53.4 | 37.6 | 14.2 | 1.5 |
| 24 | 92.7 | 88.4 | 60.2 | 24.7 | 3.3 | 81.3 | 73.6 | 50.1 | 20.3 | 2.9 |
| 25 | 97.8 | 108.6 | 69.7 | 33.1 | 5.4 | 88.2 | 87.4 | 57.0 | 25.6 | 4.4 |
| 26 | 88.5 | 128.6 | 77.0 | 43.3 | 7.6 | 83.5 | 103.9 | 63.3 | 33.6 | 6.2 |
| 27 | 70.6 | 138.8 | 75.2 | 51.9 | 10.7 | 67.6 | 113.4 | 64.6 | 39.5 | 8.3 |
| 28 | 56.9 | 139.3 | 67.6 | 56.7 | 13.6 | 57.1 | 120.1 | 63.4 | 45.0 | 10.3 |
| 29 | 43.0 | 141.3 | 61.2 | 60.8 | 17.3 | 44.6 | 118.0 | 57.0 | 47.3 | 11.9 |
| 30 | 30.8 | 124.1 | 47.0 | 55.9 | 18.7 | 34.4 | 113.2 | 48.5 | 48.6 | 13.9 |
| 31 | 22.7 | 112.4 | 37.3 | 52.1 | 20.0 | 26.9 | 101.5 | 39.0 | 45.3 | 14.6 |
| 32 | 16.5 | 94.9 | 28.2 | 43.8 | 19.6 | 20.5 | 89.3 | 31.6 | 40.6 | 14.5 |
| 33 | 12.9 | 80.1 | 22.3 | 36.2 | 18.1 | 16.7 | 77.3 | 25.8 | 34.8 | 13.9 |
| 34 | 10.2 | 63.8 | 17.2 | 27.8 | 15.3 | 13.7 | 67.1 | 22.0 | 29.8 | 12.5 |
| 35 | 8.5 | 52.7 | 14.1 | 22.0 | 13.2 | 11.1 | 55.6 | 18.2 | 23.7 | 10.9 |

| 女性の年齢 | 昭和50年生まれ | | | | | 昭和55年生まれ | | | | |
|-------|-----------------|-------------|------|------|------|-----------------|-------------|------|------|------|
| | 初婚率 (女性人口千対) | 出生率（女性人口千対） | | | | 初婚率 (女性人口千対) | 出生率（女性人口千対） | | | |
| | | 総数 | 第1子 | 第2子 | 第3子 | | 総数 | 第1子 | 第2子 | 第3子 |
| 19歳 | 13.2 | 11.1 | 10.0 | 1.1 | 0.0 | 14.4 | 12.9 | 11.6 | 1.2 | 0.1 |
| 20 | 23.0 | 18.3 | 15.7 | 2.5 | 0.2 | 24.0 | 21.6 | 18.5 | 3.0 | 0.2 |
| 21 | 31.2 | 27.1 | 21.4 | 5.3 | 0.4 | 30.1 | 30.0 | 23.6 | 5.9 | 0.4 |
| 22 | 41.7 | 36.6 | 27.0 | 8.8 | 0.8 | 35.7 | 38.1 | 27.8 | 9.4 | 0.9 |
| 23 | 55.9 | 48.5 | 34.0 | 12.9 | 1.5 | 43.2 | 45.1 | 30.0 | 13.2 | 1.7 |
| 24 | 66.2 | 60.8 | 41.6 | 16.4 | 2.6 | 51.9 | 54.4 | 34.4 | 17.0 | 2.6 |
| 25 | 76.1 | 75.7 | 49.9 | 21.7 | 3.6 | 61.6 | 64.2 | 39.8 | 20.1 | 3.8 |
| 26 | 75.1 | 87.6 | 54.5 | 27.3 | 5.1 | 66.8 | 77.4 | 46.4 | 24.8 | 5.4 |
| 27 | 67.0 | 96.3 | 57.1 | 31.9 | 6.4 | 64.9 | 88.2 | 51.1 | 29.0 | 7.1 |
| 28 | 58.7 | 102.3 | 56.2 | 37.1 | 7.9 | 61.9 | 98.4 | 54.4 | 33.5 | 9.0 |
| 29 | 49.8 | 106.3 | 54.4 | 40.8 | 9.5 | 53.6 | 105.2 | 56.2 | 36.6 | 10.4 |
| 30 | 38.7 | 101.7 | 48.4 | 41.0 | 10.6 | 41.8 | 105.7 | 51.8 | 39.4 | 11.9 |
| 31 | 31.3 | 101.2 | 43.7 | 42.8 | 12.6 | 32.5 | 104.5 | 46.3 | 41.7 | 13.5 |
| 32 | 25.2 | 95.0 | 37.5 | 41.3 | 13.7 | 28.1 | 101.0 | 41.2 | 41.6 | 14.9 |
| 33 | 21.6 | 87.5 | 31.9 | 38.1 | 14.5 | 24.2 | 95.2 | 35.9 | 40.4 | 15.1 |
| 34 | 17.9 | 79.0 | 28.2 | 33.5 | 14.0 | 20.6 | 88.8 | 32.8 | 37.0 | 15.1 |
| 35 | 14.9 | 69.8 | 24.3 | 29.0 | 13.2 | 16.7 | 81.7 | 29.8 | 33.3 | 14.8 |

| 女性の年齢 | 昭和60年生まれ | | | | | 平成2年生まれ | | | | |
|-------|-----------------|-------------|------|------|------|-----------------|-------------|------|------|-----|
| | 初婚率 (女性人口千対) | 出生率（女性人口千対） | | | | 初婚率 (女性人口千対) | 出生率（女性人口千対） | | | |
| | | 総数 | 第1子 | 第2子 | 第3子 | | 総数 | 第1子 | 第2子 | 第3子 |
| 19歳 | 13.9 | 14.5 | 12.7 | 1.8 | 0.1 | 11.7 | 13.0 | 11.2 | 1.6 | 0.1 |
| 20 | 20.0 | 20.7 | 16.7 | 3.7 | 0.3 | 17.6 | 19.4 | 15.8 | 3.4 | 0.3 |
| 21 | 25.0 | 29.0 | 21.7 | 6.7 | 0.6 | 20.2 | 25.9 | 18.8 | 6.3 | 0.7 |
| 22 | 30.3 | 35.7 | 24.6 | 9.8 | 1.2 | 25.6 | 30.8 | 20.5 | 9.0 | 1.2 |
| 23 | 40.1 | 44.9 | 28.8 | 13.5 | 2.4 | 34.0 | 37.7 | 23.9 | 11.4 | 2.1 |
| 24 | 50.4 | 53.6 | 33.3 | 16.4 | 3.4 | 45.4 | 45.1 | 28.3 | 13.2 | 3.2 |
| 25 | 61.1 | 65.3 | 39.7 | 20.1 | 4.7 | 57.5 | 57.1 | 35.6 | 16.4 | 4.3 |
| 26 | 63.0 | 77.5 | 45.7 | 24.0 | 6.6 | 63.1 | 69.1 | 42.5 | 20.0 | 5.5 |
| 27 | 62.5 | 88.9 | 50.9 | 28.5 | 8.0 | 61.7 | 82.6 | 49.8 | 24.8 | 6.6 |
| 28 | 58.4 | 99.6 | 54.8 | 33.0 | 9.7 | 53.9 | 96.1 | 56.0 | 30.2 | 8.1 |
| 29 | 51.7 | 107.4 | 56.7 | 37.0 | 11.1 | 48.2 | 102.8 | 56.3 | 34.5 | 9.6 |
| 30 | 40.4 | 111.8 | 55.4 | 40.4 | 13.0 | ... | ... | ... | ... | ... |
| 31 | 32.1 | 109.6 | 48.8 | 43.1 | 14.2 | ... | ... | ... | ... | ... |
| 32 | 26.5 | 104.6 | 41.6 | 43.8 | 15.3 | ... | ... | ... | ... | ... |
| 33 | 21.5 | 97.6 | 36.0 | 41.2 | 16.2 | ... | ... | ... | ... | ... |
| 34 | 19.0 | 86.3 | 30.3 | 36.0 | 15.7 | ... | ... | ... | ... | ... |
| 35 | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... | ... |

注：初婚率は、各届出年に結婚生活に入ったものについての数値であり、届け出の前年以前に結婚生活に入ったものは含まれていない。

統計表3 出生コーホート別にみた年齢階級別累積出生率の内訳 — 昭和7～平成12年生まれ —

| 出生年 | 累積出生率の内訳 | | | | | | |
|-----------------|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | 15～19歳 | 20～24歳 | 25～29歳 | 30～34歳 | 35～39歳 | 40～44歳 | 45～49歳 |
| 昭和 7 年生まれ (87歳) | 0.06 | 0.59 | 0.88 | 0.39 | 0.10 | 0.01 | 0.00 |
| 8 (86) | 0.05 | 0.56 | 0.91 | 0.41 | 0.10 | 0.01 | 0.00 |
| 9 (85) | 0.04 | 0.55 | 0.92 | 0.41 | 0.10 | 0.01 | 0.00 |
| 10 (84) | 0.03 | 0.53 | 0.93 | 0.41 | 0.09 | 0.01 | 0.00 |
| 11 (83) | 0.03 | 0.54 | 0.96 | 0.40 | 0.09 | 0.01 | 0.00 |
| 12 (82) | 0.03 | 0.53 | 0.92 | 0.44 | 0.09 | 0.01 | 0.00 |
| 13 (81) | 0.03 | 0.55 | 0.98 | 0.44 | 0.08 | 0.01 | 0.00 |
| 14 (80) | 0.02 | 0.53 | 0.97 | 0.43 | 0.08 | 0.01 | 0.00 |
| 15 (79) | 0.02 | 0.51 | 0.95 | 0.41 | 0.07 | 0.01 | 0.00 |
| 16 (78) | 0.02 | 0.53 | 0.97 | 0.41 | 0.07 | 0.01 | 0.00 |
| 17 (77) | 0.02 | 0.50 | 1.06 | 0.40 | 0.07 | 0.01 | 0.00 |
| 18 (76) | 0.02 | 0.51 | 1.04 | 0.38 | 0.07 | 0.01 | 0.00 |
| 19 (75) | 0.02 | 0.53 | 1.05 | 0.36 | 0.07 | 0.01 | 0.00 |
| 20 (74) | 0.02 | 0.56 | 1.09 | 0.35 | 0.07 | 0.01 | 0.00 |
| 21 (73) | 0.02 | 0.52 | 1.00 | 0.34 | 0.07 | 0.01 | 0.00 |
| 22 (72) | 0.02 | 0.49 | 0.90 | 0.32 | 0.07 | 0.01 | 0.00 |
| 23 (71) | 0.02 | 0.54 | 0.97 | 0.36 | 0.08 | 0.01 | 0.00 |
| 24 (70) | 0.02 | 0.53 | 0.95 | 0.37 | 0.09 | 0.01 | 0.00 |
| 25 (69) | 0.02 | 0.55 | 0.97 | 0.39 | 0.09 | 0.01 | 0.00 |
| 26 (68) | 0.02 | 0.54 | 0.95 | 0.40 | 0.10 | 0.01 | 0.00 |
| 27 (67) | 0.02 | 0.52 | 0.93 | 0.42 | 0.10 | 0.01 | 0.00 |
| 28 (66) | 0.02 | 0.50 | 0.94 | 0.44 | 0.10 | 0.01 | 0.00 |
| 29 (65) | 0.02 | 0.48 | 0.95 | 0.45 | 0.11 | 0.01 | 0.00 |
| 30 (64) | 0.02 | 0.43 | 0.94 | 0.46 | 0.11 | 0.02 | 0.00 |
| 31 (63) | 0.02 | 0.41 | 0.94 | 0.47 | 0.12 | 0.02 | 0.00 |
| 32 (62) | 0.02 | 0.39 | 0.94 | 0.48 | 0.13 | 0.02 | 0.00 |
| 33 (61) | 0.02 | 0.36 | 0.90 | 0.47 | 0.13 | 0.02 | 0.00 |
| 34 (60) | 0.02 | 0.36 | 0.88 | 0.47 | 0.14 | 0.02 | 0.00 |
| 35 (59) | 0.02 | 0.35 | 0.84 | 0.48 | 0.14 | 0.02 | 0.00 |
| 36 (58) | 0.02 | 0.33 | 0.80 | 0.48 | 0.15 | 0.02 | 0.00 |
| 37 (57) | 0.02 | 0.32 | 0.76 | 0.48 | 0.15 | 0.02 | 0.00 |
| 38 (56) | 0.02 | 0.30 | 0.72 | 0.48 | 0.16 | 0.02 | 0.00 |
| 39 (55) | 0.02 | 0.28 | 0.68 | 0.49 | 0.16 | 0.03 | 0.00 |
| 40 (54) | 0.02 | 0.26 | 0.66 | 0.48 | 0.16 | 0.03 | 0.00 |
| 41 (53) | 0.02 | 0.27 | 0.70 | 0.52 | 0.18 | 0.03 | 0.00 |
| 42 (52) | 0.02 | 0.21 | 0.57 | 0.44 | 0.16 | 0.03 | 0.00 |
| 43 (51) | 0.02 | 0.23 | 0.60 | 0.47 | 0.18 | 0.04 | 0.00 |
| 44 (50) | 0.02 | 0.22 | 0.57 | 0.46 | 0.19 | 0.04 | 0.00 |
| 45 (49) | 0.02 | 0.22 | 0.54 | 0.45 | 0.20 | 0.04 | 0.00 |
| 46 (48) | 0.02 | 0.21 | 0.52 | 0.44 | 0.21 | 0.05 | |
| 47 (47) | 0.02 | 0.20 | 0.50 | 0.44 | 0.22 | 0.05 | |
| 48 (46) | 0.02 | 0.20 | 0.49 | 0.44 | 0.23 | 0.05 | |
| 49 (45) | 0.02 | 0.20 | 0.48 | 0.45 | 0.24 | 0.06 | |
| 50 (44) | 0.02 | 0.19 | 0.47 | 0.46 | 0.25 | 0.06 | |
| 51 (43) | 0.02 | 0.19 | 0.45 | 0.47 | 0.26 | | |
| 52 (42) | 0.02 | 0.19 | 0.44 | 0.48 | 0.28 | | |
| 53 (41) | 0.02 | 0.19 | 0.43 | 0.48 | 0.28 | | |
| 54 (40) | 0.02 | 0.19 | 0.44 | 0.49 | 0.29 | | |
| 55 (39) | 0.02 | 0.19 | 0.43 | 0.50 | 0.29 | | |
| 56 (38) | 0.02 | 0.19 | 0.44 | 0.50 | | | |
| 57 (37) | 0.03 | 0.19 | 0.44 | 0.51 | | | |
| 58 (36) | 0.03 | 0.19 | 0.44 | 0.51 | | | |
| 59 (35) | 0.03 | 0.19 | 0.44 | 0.51 | | | |
| 60 (34) | 0.03 | 0.18 | 0.44 | 0.51 | | | |
| 61 (33) | 0.03 | 0.18 | 0.44 | | | | |
| 62 (32) | 0.03 | 0.18 | 0.43 | | | | |
| 63 (31) | 0.02 | 0.17 | 0.42 | | | | |
| 平成 元 (30) | 0.03 | 0.17 | 0.42 | | | | |
| 2 (29) | 0.02 | 0.16 | 0.41 | | | | |
| 3 (28) | 0.02 | 0.15 | | | | | |
| 4 (27) | 0.02 | 0.15 | | | | | |
| 5 (26) | 0.02 | 0.14 | | | | | |
| 6 (25) | 0.02 | 0.14 | | | | | |
| 7 (24) | 0.02 | 0.14 | | | | | |
| 8 (23) | 0.02 | | | | | | |
| 9 (22) | 0.02 | | | | | | |
| 10 (21) | 0.02 | | | | | | |
| 11 (20) | 0.02 | | | | | | |
| 12 (19) | 0.01 | | | | | | |

注：1) ()内の年齢は令和元年時点の年齢である。

2) 空欄は計数を得られていない。

3) 昭和22年生まれについては「第1次ベビーブーム」、41年と42年生まれについては「ひのえうま」の影響に留意する必要がある。

統計表4 第1子出生までの結婚期間別にみた出生構成割合

－ 昭和50・60・平成7・17・27・令和元年 －

| 結婚期間 | 昭和50年 | 昭和60年 | 平成7年 | 平成17年 | 平成27年 | 令和元年 |
|------|-------|-------|------|-------|-------|------|
| 0月 | 0.2 | 0.3 | 0.6 | 0.8 | 1.0 | 0.9 |
| 1 | 0.1 | 0.3 | 0.4 | 0.8 | 0.9 | 0.9 |
| 2 | 0.2 | 0.4 | 0.6 | 1.1 | 1.3 | 1.3 |
| 3 | 0.3 | 0.9 | 1.3 | 1.9 | 2.0 | 1.9 |
| 4 | 0.7 | 2.1 | 3.0 | 3.8 | 2.9 | 2.6 |
| 5 | 1.3 | 3.8 | 5.1 | 5.3 | 3.5 | 3.1 |
| 6 | 1.8 | 4.2 | 5.3 | 6.0 | 3.8 | 3.4 |
| 7 | 2.0 | 3.0 | 4.2 | 5.1 | 3.5 | 2.9 |
| 8 | 3.5 | 3.5 | 3.0 | 2.5 | 2.1 | 1.9 |
| 9 | 10.1 | 8.1 | 5.2 | 3.2 | 2.6 | 2.4 |
| 10 | 10.8 | 8.3 | 5.3 | 3.4 | 2.7 | 2.4 |
| 11 | 8.4 | 6.6 | 4.6 | 3.1 | 2.6 | 2.4 |
| 1年 0 | 6.8 | 5.6 | 4.1 | 3.1 | 2.8 | 2.5 |
| 1 | 5.4 | 4.6 | 3.6 | 2.8 | 2.6 | 2.3 |
| 2 | 4.7 | 4.0 | 3.3 | 2.6 | 2.5 | 2.3 |
| 3 | 4.0 | 3.5 | 3.1 | 2.5 | 2.5 | 2.4 |
| 4 | 3.5 | 3.0 | 2.8 | 2.3 | 2.4 | 2.3 |
| 5 | 3.1 | 2.8 | 2.6 | 2.2 | 2.3 | 2.3 |
| 6 | 2.7 | 2.5 | 2.4 | 2.1 | 2.3 | 2.3 |
| 7 | 2.3 | 2.3 | 2.2 | 2.0 | 2.2 | 2.2 |
| 8 | 2.1 | 2.1 | 2.1 | 1.9 | 2.1 | 2.2 |
| 9 | 1.9 | 1.8 | 2.0 | 1.8 | 2.1 | 2.1 |
| 10 | 1.8 | 1.7 | 1.9 | 1.7 | 1.9 | 2.1 |
| 11 | 1.6 | 1.6 | 1.8 | 1.6 | 1.8 | 2.0 |
| 2年 0 | 1.5 | 1.5 | 1.7 | 1.6 | 1.9 | 2.0 |
| 1 | 1.3 | 1.3 | 1.5 | 1.5 | 1.7 | 1.9 |
| 2 | 1.2 | 1.2 | 1.5 | 1.4 | 1.6 | 1.8 |
| 3 | 1.1 | 1.1 | 1.3 | 1.3 | 1.6 | 1.7 |
| 4 | 1.0 | 1.0 | 1.2 | 1.2 | 1.5 | 1.6 |
| 5 | 0.9 | 0.9 | 1.2 | 1.2 | 1.4 | 1.6 |
| 6 | 0.9 | 0.9 | 1.1 | 1.1 | 1.3 | 1.5 |
| 7 | 0.8 | 0.8 | 1.0 | 1.1 | 1.2 | 1.4 |
| 8 | 0.7 | 0.8 | 1.0 | 1.0 | 1.2 | 1.4 |
| 9 | 0.7 | 0.7 | 0.9 | 1.0 | 1.2 | 1.3 |
| 10 | 0.6 | 0.7 | 0.9 | 0.9 | 1.1 | 1.2 |
| 11 | 0.6 | 0.6 | 0.8 | 0.9 | 1.0 | 1.2 |
| 3年 0 | 0.5 | 0.6 | 0.8 | 0.9 | 1.0 | 1.2 |
| 1 | 0.5 | 0.5 | 0.7 | 0.8 | 0.9 | 1.1 |
| 2 | 0.5 | 0.5 | 0.7 | 0.8 | 0.9 | 1.0 |
| 3 | 0.4 | 0.5 | 0.6 | 0.7 | 0.8 | 1.0 |
| 4 | 0.4 | 0.4 | 0.6 | 0.7 | 0.8 | 0.9 |
| 5 | 0.4 | 0.4 | 0.6 | 0.7 | 0.8 | 0.9 |
| 6 | 0.4 | 0.4 | 0.5 | 0.7 | 0.8 | 0.9 |
| 7 | 0.3 | 0.4 | 0.5 | 0.6 | 0.7 | 0.8 |
| 8 | 0.3 | 0.4 | 0.5 | 0.6 | 0.7 | 0.8 |
| 9 | 0.3 | 0.3 | 0.4 | 0.6 | 0.7 | 0.7 |
| 10 | 0.3 | 0.3 | 0.4 | 0.6 | 0.6 | 0.7 |
| 11 | 0.2 | 0.3 | 0.4 | 0.5 | 0.6 | 0.7 |

注：1) 嫡出第1子についての数値である。

2) 結婚期間不詳を除いた総数に対する構成割合である。

3) 0月とは生まれた月と同居を始めた月が同じ場合である。

統計表5 母の年齢階級別にみた「結婚期間が妊娠期間より短い出生数」及び
「嫡出第1子に占める出生構成割合」 - 平成7～令和元年 -

| 年次 | 結婚期間が妊娠期間より短い出生数（千人） | | | | | |
|--------|----------------------|--------|--------|--------|--------|------|
| | 総数 | 15～19歳 | 20～24歳 | 25～29歳 | 30～34歳 | 35歳～ |
| 平成 7 年 | 125 | 10 | 65 | 38 | 10 | 3 |
| 12 | 150 | 12 | 67 | 52 | 15 | 4 |
| 13 | 154 | 13 | 66 | 53 | 17 | 4 |
| 14 | 155 | 13 | 65 | 54 | 18 | 5 |
| 15 | 143 | 12 | 59 | 49 | 19 | 5 |
| 16 | 139 | 11 | 57 | 47 | 19 | 5 |
| 17 | 132 | 10 | 53 | 44 | 19 | 6 |
| 18 | 137 | 9 | 55 | 46 | 20 | 6 |
| 19 | 133 | 8 | 52 | 45 | 20 | 7 |
| 20 | 131 | 8 | 51 | 44 | 20 | 8 |
| 21 | 125 | 8 | 47 | 42 | 19 | 8 |
| 22 | 119 | 7 | 43 | 41 | 19 | 9 |
| 23 | 113 | 7 | 40 | 39 | 18 | 9 |
| 24 | 105 | 6 | 36 | 36 | 18 | 9 |
| 25 | 101 | 6 | 34 | 34 | 18 | 10 |
| 26 | 97 | 6 | 32 | 31 | 17 | 10 |
| 27 | 93 | 5 | 31 | 30 | 17 | 10 |
| 28 | 89 | 5 | 30 | 28 | 16 | 10 |
| 29 | 82 | 4 | 28 | 26 | 15 | 9 |
| 30 | 77 | 4 | 26 | 24 | 14 | 9 |
| 令和 元 | 70 | 3 | 23 | 22 | 13 | 8 |

| 年次 | 嫡出第1子出生に占める割合（％） | | | | | |
|--------|------------------|--------|--------|--------|--------|------|
| | 総数 | 15～19歳 | 20～24歳 | 25～29歳 | 30～34歳 | 35歳～ |
| 平成 7 年 | 22.5 | 73.9 | 47.0 | 14.2 | 9.2 | 10.0 |
| 12 | 26.3 | 81.7 | 58.3 | 19.6 | 10.9 | 10.3 |
| 13 | 27.5 | 82.3 | 60.2 | 21.1 | 11.9 | 10.9 |
| 14 | 27.9 | 82.7 | 61.5 | 22.4 | 12.1 | 11.0 |
| 15 | 26.9 | 82.7 | 61.9 | 22.2 | 11.9 | 10.6 |
| 16 | 26.7 | 82.9 | 63.3 | 22.9 | 11.7 | 10.7 |
| 17 | 26.6 | 83.2 | 64.1 | 23.4 | 12.0 | 10.7 |
| 18 | 26.9 | 82.3 | 64.8 | 24.7 | 12.3 | 10.7 |
| 19 | 26.4 | 81.6 | 64.1 | 24.7 | 12.2 | 10.7 |
| 20 | 26.2 | 80.7 | 64.0 | 24.9 | 12.3 | 10.9 |
| 21 | 25.3 | 81.5 | 63.6 | 24.6 | 12.1 | 10.8 |
| 22 | 24.3 | 81.9 | 62.3 | 24.0 | 12.2 | 10.5 |
| 23 | 23.7 | 82.5 | 61.7 | 23.6 | 12.1 | 10.5 |
| 24 | 22.6 | 82.2 | 61.6 | 22.8 | 11.8 | 10.3 |
| 25 | 21.8 | 81.9 | 60.7 | 21.8 | 11.8 | 10.1 |
| 26 | 21.3 | 82.0 | 60.2 | 21.2 | 11.7 | 10.4 |
| 27 | 20.3 | 81.5 | 59.7 | 20.1 | 11.2 | 10.2 |
| 28 | 20.2 | 82.3 | 59.7 | 19.6 | 11.3 | 10.4 |
| 29 | 19.5 | 81.1 | 58.2 | 18.7 | 10.8 | 10.0 |
| 30 | 18.9 | 80.4 | 56.3 | 18.1 | 10.4 | 10.2 |
| 令和 元 | 18.4 | 80.4 | 55.0 | 17.6 | 10.1 | 10.1 |

注：1) 割合は、結婚期間不詳を除いた嫡出第1子出生数に対する数値である。

2) 総数には母の年齢不詳を含む。

統計表 6 都道府県別にみた母の年齢階級別出生率（女性人口千対）・合計特殊出生率・妻の平均初婚年齢
— 令和元年 —

| 都道府県 | 出生率（女性人口千対） | | | | 合計特殊出生率 | 平均初婚年齢 |
|-------|-------------|-------|-------|-------|---------|--------|
| | 20～24歳 | 25～29 | 30～34 | 35～39 | | |
| 全 国 | 24.9 | 77.2 | 98.5 | 55.8 | 1.36 | 29.6 |
| 北海道 | 27.7 | 72.0 | 84.4 | 45.8 | 1.24 | 29.4 |
| 青 森 | 35.0 | 88.2 | 86.3 | 48.4 | 1.38 | 29.3 |
| 岩 手 | 33.3 | 87.2 | 86.0 | 45.0 | 1.35 | 29.2 |
| 宮 城 | 21.9 | 69.4 | 87.7 | 48.1 | 1.23 | 29.4 |
| 秋 田 | 28.7 | 88.1 | 82.1 | 44.9 | 1.33 | 29.7 |
| 山 形 | 27.8 | 90.0 | 93.4 | 49.1 | 1.40 | 29.0 |
| 福 島 | 38.8 | 96.1 | 94.3 | 45.1 | 1.47 | 29.0 |
| 茨 城 | 31.1 | 82.4 | 90.8 | 48.3 | 1.39 | 29.4 |
| 栃 木 | 29.2 | 85.1 | 93.6 | 49.9 | 1.39 | 29.4 |
| 群 馬 | 26.7 | 80.6 | 92.3 | 49.6 | 1.40 | 29.3 |
| 埼 玉 | 18.8 | 66.4 | 91.3 | 53.1 | 1.27 | 29.7 |
| 千 葉 | 20.1 | 66.6 | 92.4 | 51.6 | 1.28 | 29.7 |
| 東 京 | 10.6 | 44.0 | 83.1 | 59.2 | 1.15 | 30.5 |
| 神奈川 | 16.1 | 60.6 | 93.8 | 58.3 | 1.28 | 30.0 |
| 新 潟 | 27.0 | 82.6 | 95.6 | 50.5 | 1.38 | 29.4 |
| 富 山 | 24.9 | 98.0 | 101.9 | 55.6 | 1.53 | 29.1 |
| 石 川 | 25.0 | 87.8 | 102.7 | 55.6 | 1.46 | 29.1 |
| 福 井 | 25.6 | 98.3 | 111.7 | 53.4 | 1.56 | 29.2 |
| 山 梨 | 25.8 | 87.4 | 100.6 | 56.1 | 1.44 | 29.4 |
| 長 野 | 27.5 | 91.4 | 109.9 | 56.4 | 1.57 | 29.5 |
| 岐 阜 | 23.2 | 85.6 | 103.8 | 49.8 | 1.45 | 28.9 |
| 静 岡 | 26.3 | 84.7 | 98.4 | 50.2 | 1.44 | 29.3 |
| 愛 知 | 22.2 | 80.7 | 102.3 | 53.9 | 1.45 | 29.1 |
| 三 重 | 27.7 | 87.9 | 98.4 | 50.4 | 1.47 | 28.9 |
| 滋 賀 | 23.5 | 83.7 | 107.5 | 57.7 | 1.47 | 29.2 |
| 京 都 | 16.8 | 58.4 | 91.9 | 57.6 | 1.25 | 29.8 |
| 大 阪 | 23.0 | 67.5 | 91.8 | 54.5 | 1.31 | 29.6 |
| 兵 庫 | 23.4 | 78.0 | 102.7 | 55.1 | 1.41 | 29.5 |
| 奈 良 | 18.5 | 73.4 | 98.3 | 54.8 | 1.31 | 29.7 |
| 和 歌 山 | 37.1 | 96.4 | 96.0 | 49.3 | 1.46 | 29.0 |
| 鳥 取 | 37.4 | 94.1 | 112.2 | 55.8 | 1.63 | 29.2 |
| 島 根 | 34.8 | 109.0 | 106.2 | 59.7 | 1.68 | 29.0 |
| 岡 山 | 29.1 | 89.6 | 98.6 | 52.9 | 1.47 | 28.8 |
| 広 島 | 28.9 | 90.2 | 101.9 | 52.2 | 1.49 | 29.1 |
| 山 口 | 37.6 | 100.5 | 98.5 | 50.7 | 1.56 | 28.9 |
| 徳 島 | 30.1 | 86.6 | 97.4 | 48.3 | 1.46 | 29.3 |
| 香 川 | 36.8 | 103.1 | 98.6 | 52.9 | 1.59 | 28.9 |
| 愛 媛 | 37.9 | 91.8 | 97.7 | 46.2 | 1.46 | 29.1 |
| 高 知 | 36.0 | 90.8 | 97.8 | 54.6 | 1.47 | 29.5 |
| 福 岡 | 28.9 | 80.5 | 99.1 | 56.0 | 1.44 | 29.5 |
| 佐 賀 | 40.4 | 100.6 | 103.0 | 52.8 | 1.64 | 29.0 |
| 長 崎 | 38.4 | 102.2 | 108.6 | 56.2 | 1.66 | 29.1 |
| 熊 本 | 37.1 | 96.2 | 101.4 | 57.5 | 1.60 | 29.3 |
| 大 分 | 33.3 | 97.5 | 98.6 | 51.1 | 1.53 | 29.4 |
| 宮 崎 | 48.2 | 107.6 | 103.9 | 56.3 | 1.73 | 28.9 |
| 鹿 児 島 | 36.2 | 101.0 | 103.9 | 56.4 | 1.63 | 29.5 |
| 沖 縄 | 48.7 | 97.5 | 109.9 | 72.7 | 1.82 | 29.3 |

注：1) 数値の算出には、全国値は各歳別の女性の日本人人口、都道府県値は5歳階級別の女性の日本人人口を用いた。

2) 合計特殊出生率の、全国値は母の年齢15～49歳の各歳における出生率の合計であり、都道府県の値は年齢5歳階級における出生率の5倍の合計である。

用語の解説

- 出生率 = $\frac{\text{年間の出生数}}{\text{10月1日現在日本人人口}} \times 1000$
- 年齢（階級）別出生率 = $\frac{\text{ある年齢（階級）の母の年間出生数}}{\text{10月1日現在におけるある年齢（階級）の女性人口}} \times 1000$
- 合計特殊出生率 = $\left\{ \frac{\text{母の年齢階級別出生数}}{\text{年齢階級別女性人口}} \right\} 15 \text{ 歳から } 49 \text{ 歳までの合計}$
(都道府県及び21大都市は5歳階級で算出し、5倍したものを合計している。) 合計特殊出生率は「15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が、その年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。
- 年齢別初婚率 = $\frac{\text{ある年齢の妻の年間初婚件数}}{\text{10月1日現在におけるある年齢の女性人口}} \times 1000$
- 有配偶出生率（国勢調査による配偶関係の「有配偶」「未婚」「死別」「離別」のうち、「有配偶」の女子人口を用いて算出した有配偶女子人口千人に対する嫡出出生数の割合）
$$\text{有配偶出生率} = \frac{\text{嫡出出生数（母の年齢15～49歳）}}{\text{10月1日現在における日本人女子の有配偶人口（15～49歳）}} \times 1,000$$
- 母の年齢階級別有配偶出生率（有配偶出生率を年齢階級でみたもの）
$$\text{母の年齢階級別有配偶出生率} = \frac{\text{母のある年齢階級の嫡出出生数}}{\text{10月1日現在における日本人女子のある年齢階級の有配偶人口}} \times 1,000$$
- 出生順位：同じ母親がこれまで生んだ出生子の総数について数えた順序。
- 累積出生率：出生コーホートで算出した各年齢の出生率を足し上げたもの。同一世代の女性がある年齢までに生んだ子どもの数に相当する。世代ごとにみた出生率である。
- 子を生んでいない女性の割合（%）：同一世代の女性のうち、ある年齢までに子を生んでいない者の割合。
$$\text{子を生んでいない女性の割合（\%）} = (1 - \text{第1子累積出生率}) \times 100$$
- 結婚期間：出生届における「同居を始めたとき」から「生まれたとき」までの期間をいう。ただし、出生届における「同居を始めたとき」は、結婚式を挙げたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを記入することとなっている。
- 妊娠期間 $\left[\begin{array}{l} \text{早期：妊娠満37週未満(259日未満)} \\ \text{正期：妊娠満37週から満42週未満(259日から293日)} \\ \text{過期：妊娠満42週以上(294日以上)} \end{array} \right]$
- 単産：単胎で生まれた出生。
- 複産：双子・三つ子等多胎で生まれた出生。
- 出生性比 = $\frac{\text{年間の男子出生数}}{\text{年間の女子出生数}} \times 100$